

## 市町村の人口規模及び面積と議員定数 — 広域行政合併の議員定数への効果 —

吉 村 弘

### 1. はじめに

本稿は、平成7年のデータにもとづいて、市町村の人口規模及び面積と議員定数との間の信頼できる関係を導出し、それによって、市町村の議員定数の現状を評価し、また、広域行政合併が議員定数へ与える効果を推計しようとするものである。なお、本稿での市町村は、とくに断らない限り、東京都23区を含む市区町村を意味する。

周知のように、市町村議員の定数は地方自治法第91条に次のように定められている。

「第九十一条 市町村の議会の議員の定数は、左の通りとし、人口三十万以上五十万未満の市にあっては人口十万、人口五十万以上の市にあっては人口二十万を加えるごとに各々議員四人を増し、百人を以て定限とする。

一 人口二千未満の町村	十二人
二 人口二千以上五千未満の町村	十六人
三 人口五千以上一万未満の町村	二十二人
四 人口一万以上二万未満の町村	二十六人
五 人口五万未満の市及び人口二万以上の町村	三十人
六 人口五万以上十五万未満の市	三十六人
七 人口十五万以上二十万未満の市	四十人
八 人口二十万以上三十万未満の市	四十四人
九 人口三十万以上の市	四十八人」

これによって議員定数の太宗を把握できるが、しかし、同条2項には、

「前項の議員の定数は、条例で特にこれを減少することができる。」となっており、いわゆる減少条例による議員定数が実際の定数であると考えることができる。

自治省『地方自治月報』（第51号、平成8年3月）によれば、平成7年4月1日現在、減少条例を制定している市町村数は3,168に達し、これは全市町村3,257の97.3%に当たる。減少条例を制定している市町村のうち施行済は2,893であり、これは制定している市町村の91.3%にあたる。したがって、全市町村の88.8%が減少条例を制定施行している。

減少条例による減少議員数は、施行済市町村では20,174人で、これは法律による議員定数（平成2年10月1日の国勢調査による公示人口に基づく議員定数＝82,916人）の24.3%に相当し、未施行市町村では600人で、これは同0.7%に相当する。また、施行済市町村では1市町村当たり平均7.0人の減少であるが、未施行市町村では平均2.2人の減少に過ぎない。

このように、議員定数は人口規模に応じて太宗は法律で定められているが、その定めは大まかなものであって、実際の定数は条例によって決められており、そこには議員定数に対する市町村毎の取り組みが反映されている。そこで、本稿では、議員定数の現状すなわち減少条例による議員定数を、人口規模や面積と関連づけることによって、全国的な傾向性を導出し、それによって、個々の市町村の議員定数の現状を評価し、また、市町村合併による議員定数の減少効果を数量的に把握しようとするものである。

もとより、議員定数は少なければいいというものではなく、民意を適切に反映するものとしての議会の機能の重要性を高く評価するものであるが、しかしながら、「議会の効率性」もまた重要なテーマであることは否定できない。ただし、残念ながら、現状では「議会のアウトプット」を適切に評価する手段がないので、ここでは議会の効率性に直接迫ることはできない。したがってまた、市町村の議員定数についての以下での評価は、人口及び面積からみた全国的傾向性からの評価であり、その意味で市町村間の相対的評価である点に注意されたい。同様の問題意識にもとづく一連の

拙稿を末尾に付加する。

## 2. 人口規模及び面積と議員定数

本稿の議員定数は、上掲の『地方自治月報』の「減少条例による議員定数」であり、同資料の「減少条例の施行年月日」に（次の一般選挙から）と記載されている場合には、この議員定数を意味する。また、減少条例による議員定数が記載されていない場合には、「法律による議員定数」を採用した。

なお、北広島市、石狩市、吉川市、印西市、京田辺市、古賀市については、平成7年国勢調査人口では「市」として公表されているが、議員定数採用時（平成7年4月1日）は「町」であり、しかも市政施行に伴う行政区域の変更が認められないので、「町」として扱い、本稿の市町村に含む。ただし、鹿島市も、議員定数採用時は「町」であったが、これは、平成7年9月大野村と合併して市制を施行したので、公表された国勢調査人口は旧鹿島町と旧大野村を含む区域の人口である。それゆえ、旧鹿島町と旧大野村は国勢調査人口が明確でないので、本稿の市町村から除く。また、同様に、旧五日市町は、平成7年9月に秋川市と合併して「あきる野市」となったが、国勢調査人口は「あきる野市」として公表されているので、旧五日市町も本稿の市町村から除く。したがって、本稿の市町村は、3,254市区町村（686市区+2,568町村）である。

また、人口は平成7年国勢調査人口、面積は平成7年10月1日現在で建設省国土地理院が調査したものである。

### (1) 市区の議員定数

#### (a) 人口規模と議員定数

(議員定数) はじめに市区の人口規模と議員定数の関係を見る。市区の議員定数は表1のように、最小の歌志内市16人から、最大の横浜市94人ま

表1 人口千人当たり議員定数の多い市区, 少ない市区 (平成7年)

		人口 人	人口順位 降順	面積 km <sup>2</sup>	議員定数 人	人口千人 当たり 議員定数	同左順位 昇順
上位 10 市区	横浜市	3,307,136	1	435.6	94	0.028	1
	大阪市	2,602,421	2	220.7	90	0.035	2
	名古屋市	2,152,184	3	326.4	78	0.036	3
	札幌市	1,757,025	4	1,121.1	69	0.039	4
	京都市	1,463,822	5	610.2	72	0.049	5
	神戸市	1,423,792	6	545.7	72	0.051	6
	福岡市	1,284,795	7	336.8	65	0.051	7
	川崎市	1,202,820	8	142.4	64	0.053	8
	広島市	1,108,888	9	740.7	61	0.055	9
	北九州市	1,019,598	10	482.9	64	0.063	10
下位 10 市区	竹田市	18,746	680	200.8	20	1.067	677
	牛深市	20,097	674	89.7	22	1.095	678
	西之表市	19,822	675	205.7	22	1.110	679
	土佐清水市	19,582	676	266.8	22	1.123	680
	赤平市	17,351	682	129.9	20	1.153	681
	夕張市	17,116	683	763.4	20	1.168	682
	両津市	18,430	681	233.2	22	1.194	683
	三笠市	15,116	684	302.6	20	1.323	684
	山田市	12,680	685	22.1	18	1.420	685
	歌志内市	6,867	686	56.0	16	2.330	686

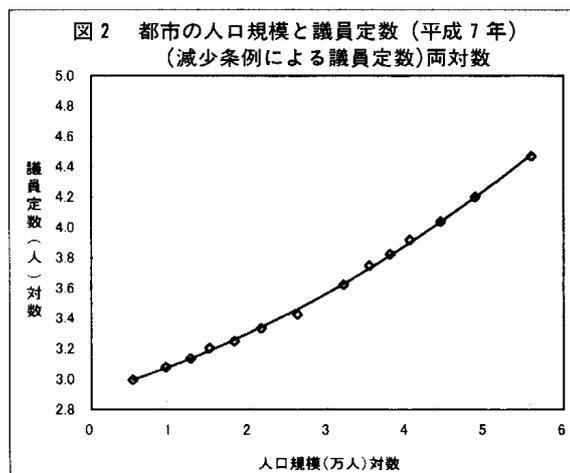
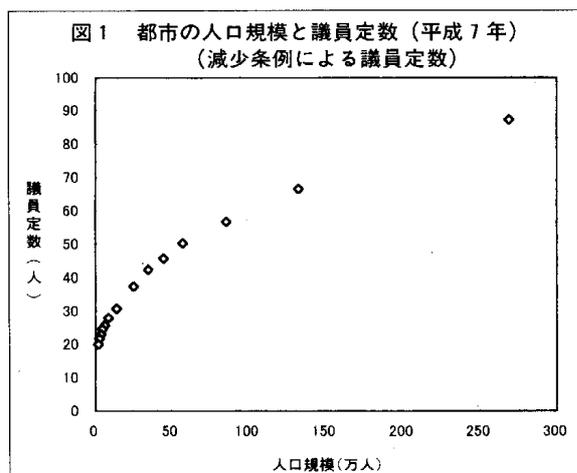
で様々である。また、人口千人当たり議員定数は表1のように、最小の横浜市が0.028人、最大の歌志内市が2.330人であり、非常に大きな格差がある。当然のことながら、一般に人口規模が大きいほど人口当たり議員定数は少ない。これを個々の市区についてではなく、市区を人口規模別にグルーピングして示したのが表2である。

これによると、市区の人口は図1のように、人口規模とともに増大するが、これは、図2のように縦横両軸を対数表示にすると、線形または下に凸の2次関数がよくフィットすることが分かる。その関係は表3の左半分に表示されている。人口の対数値を説明変数、議員定数の対数値を被説明変数とするとき、自由度調整済決定係数は0.9852、F値は864であり、有意水準0.01で十分有意である。t値も、定数項について86.3、人口係数について29.4であり、いずれも有意水準0.01で十分有意である。

さらに、説明変数に人口2乗（人口の対数値の2乗）を追加して2次の回帰式を求めると、表3のように、自由度調整済決定係数0.9989、F値5,704となり、フィットは改善される。定数項及び係数のt値も十分大きい。

表2 都市の人口規模別議員定数及び人口千人当たり議員定数（平成7年）

人口規模	市区数	国勢調査 H7	国土地理院 H7	自治省 H7.4.1 減少条例 議員定数	人口千人 当たり 議員定数
		人口 万人	面積 km <sup>2</sup>	人	人/千人
1 200万人以上	3	268.7	327.6	87.3	0.033
2 100～200万人未満	7	132.3	568.5	66.7	0.052
3 75～100万人未満	4	85.3	312.6	56.8	0.067
4 50～75万人未満	14	57.3	144.8	50.3	0.088
5 40～50万人未満	19	44.6	230.4	45.8	0.103
6 30～40万人未満	29	34.3	233.7	42.5	0.124
7 20～30万人未満	45	24.7	170.8	37.5	0.153
8 10～20万人未満	120	13.7	116.1	30.8	0.230
9 7.5～10万人未満	74	8.6	115.4	28.0	0.325
10 5～7.5万人未満	146	6.1	107.2	25.8	0.424
11 4～5万人未満	69	4.5	150.3	24.6	0.551
12 3～4万人未満	88	3.5	162.7	23.0	0.660
13 2～3万人未満	56	2.6	218.6	21.8	0.852
14 2万人未満	12	1.7	237.9	20.0	1.254

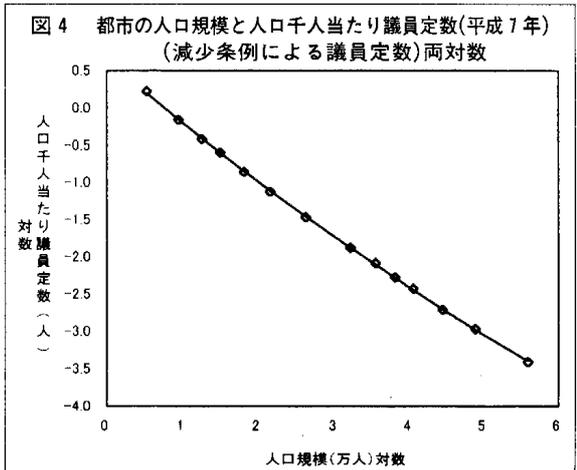
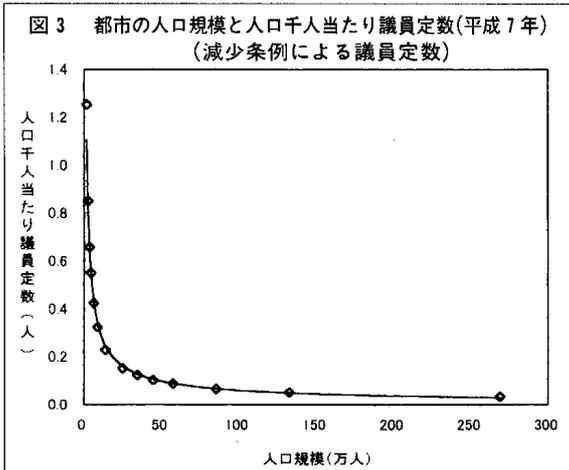


人口2乗の係数はプラスであり、グラフは人口について下に凸である（この点は表3のすべてのケースについて当てはまる）。

（人口千人当たり議員定数）議員定数を人口千人当たり表示にすれば、図3のように、人口規模とともに急激に低下し、これは、両軸を対数表示すれば、図4のように、線形または下に凸の2次関数が極めてよくフィットする。この関係は表3の右半分に示されている。両軸とも対数値をとるとき、人口千人当たり議員定数と人口規模の関係は、自由度調整済決定係数0.9968、F値3,998であり、これに説明変数として人口対数値の2乗を加えて2次式とすれば、自由度調整済決定係数0.9998、F値3,6507となって、

表3 都市の人口規模及び面積と議員定数及び人口千人当たり議員定数の回帰式(平成7年4月1日現在)  
(議員定数は減少条例による議員定数, サンプル数はすべて14, R2は自由度調整済決定係数)

説明変数 (対数表示)		被説明変数(対数表示)					
		議員定数 ln(H)			人口千人当たり議員定数 ln(H/P)		
		定数項・係数の値 [ ]は基準化した場合	t値	R2 (F値)	定数項・係数の値 [ ]は基準化した場合	t値	R2 (F値)
人口 ln(P)	定数項	2.7581	86.329	0.9852 (864.0)	0.4750	12.924	0.9968
	人口	0.2885	29.394		-0.7140	-63.228	(3997.8)
人口 ln(P)	定数項	2.2966	15.990	0.9918 (783.4)	-0.0636	-0.390	0.9983
面積 ln(Q)	人口	0.2727 [0.9388]	-31.095		-0.7324 [-1.0243]	-73.632	(3711.0)
	面積	0.0959 [0.0984]	3.258		0.1119 [0.0466]	3.353	
人口 ln(P)	定数項	2.9126	187.022	0.9989 (5703.5)	0.6547	43.195	0.9998
人口2乗 (ln(Q)) <sup>2</sup>	人口	0.1476	12.302		-0.8779	-75.173	(36507.1)
	人口2乗	0.0237	12.059		0.0276	14.406	
人口 ln(P)	定数項	2.8201	34.818	0.9989 (3924.6)	0.5430	7.155	0.9998
人口2乗 (ln(Q)) <sup>2</sup>	人口	0.1565 [0.5386]	11.129		-0.8672 [-1.2127]	-65.822	
面積 ln(Q)	人口2乗	0.0218 [0.4570]	8.494		0.0252 [0.2151]	10.504	(27101.6)
	面積	0.0166 [0.0170]	1.163		0.0200 [0.0083]	1.500	



さらにフィットは改善される。いずれの場合にも, t 値は大きく, 定数項及び係数は有意水準0.01で十分有意である。

(b) 人口規模及び面積と議員定数

上記 (a) に, 説明変数として面積を追加する。

(議員定数) 人口規模及び面積と議員定数の関係は, 表3左半分のように, 自由度調整済決定係数0.9918, F値783である。説明変数として面積を加えると, 自由度調整済決定係数は上昇するが, F値は低下する。

なお, 表3の [ ] に示すように, 基準化した場合には, 人口の係数値は面積の係数値の9.5倍であり, 人口の影響が面積より遙かに大きいことが分かる。

人口規模の対数値の2乗を説明変数として追加して2次式とすると, 自

自由度調整済決定係数0.998897, F値3,925となる。面積を含まない場合には自由度調整済決定係数0.998861であるから、面積を含むと自由度調整済決定係数はわずかに上昇するが、F値は低下する。

なお、基準化した場合の係数値から分かるように、面積は人口あるいは人口2乗に比して31分1あるいは37分の1の影響力しかもたない。

(人口千人当たり議員定数) 議員定数を人口千人当たりに変更する場合は、表3の右半分に示す。人口及び面積を説明変数とするとき、自由度調整済決定係数0.9983, F値3,711であり、面積を含まない場合に比して自由度調整済決定係数は上昇するがF値は低下する。

なお、基準化した結果より、面積は人口の22分の1の影響力しかもたないことが分かる。

人口2乗を説明変数に加えると、自由度調整済決定係数0.999840, F値27,102となり、面積を含まない場合の自由度調整済決定係数が0.999822であるから、自由度調整済決定係数はわずかに上昇するが、F値は低下する。

なお、基準化の結果より、面積は、人口あるいは人口2乗に比べて、146分の1あるいは26分の1の影響力しかもたない。

また、面積のt値は人口のそれより一般に小さく、とくに説明変数として人口2乗を含む場合には、その値は小さくなって係数の安定性に疑問が生じる。

(まとめ) 市区の人口規模・面積と議員定数との関係は次のようにまとめることができる。①対数表示の議員定数や人口当たり議員定数は、対数表示の人口、あるいは人口及び面積によって極めてよく説明される。②議員定数そのものよりも、人口当たり議員定数の方がよく説明される。③人口だけよりも、人口2乗の項を含む2次式の方が説明力が高い。④説明変数として面積を含む方が自由度調整済決定係数は高いがF値は低い。⑤面積の影響は人口の影響に比べて極めて小さい。以上より、⑥市区の回帰式としては、人口当たり議員定数を被説明変数とし、説明変数として、人口、人口2乗の2変数のケースと、そのほかに面積を含む3変数のケースの2

種を考えるのが妥当である。市区については、対数表示の人口当たり議員定数は、対数表示の人口規模に対して、線形に近いが、しかし、わずかに下に凸となる2次関数の回帰式がよくフィットする。

(2) 町村の議員定数

(a) 人口規模と議員定数

(議員定数) 町村の議員定数は、表4のように、最低6人から、最高24人まで様々であるが、これを町村の人口規模別にグルーピングすると表5及び図5のように表され、さらに両軸を対数表示すれば図6のようにほぼ直線として表される。表6の左半分に示すように、議員定数を人口規模で説明する場合、自由度調整済決定係数0.9929、F値1947で、もとより回帰式は有意水準0.01で有意である。t値も、定数項及び係数が有意水準0.01で有意であるに十分なほど大きい。これに人口2乗を説明変数として加えると、自由度調整済決定係数もF値もともに改善される。

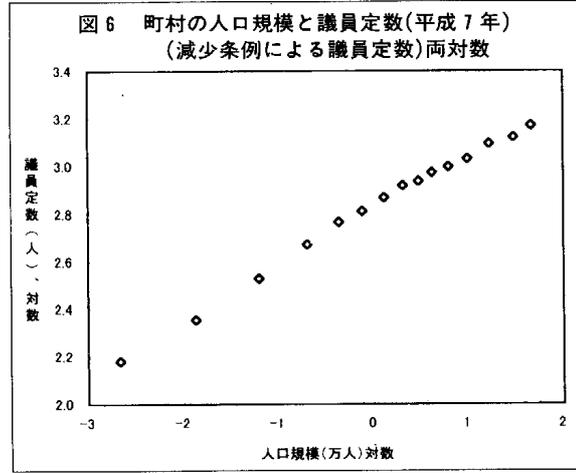
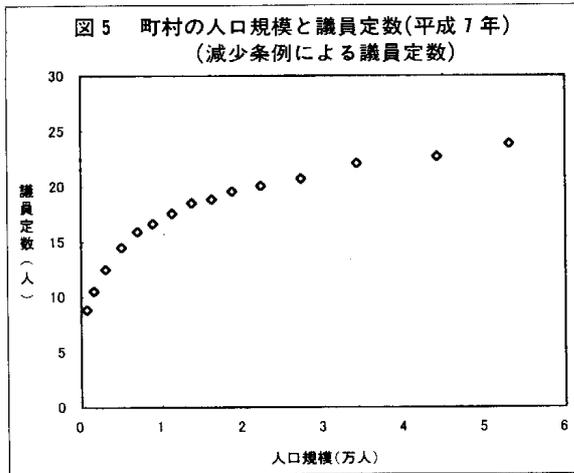
(人口千人当たり議員定数) 人口千人当たり議員定数については、表5

表4 人口千人当たり議員定数の多い町村、少ない町村 (平成7年)

		人口 人	人口順位 降順	面積 km <sup>2</sup>	議員定数 人	人口千人 当たり 議員定数	同左順位 昇順
上位 10 町村	古賀町	51,244	6	42.1	20	0.390	1
	府中町	50,676	7	10.5	20	0.395	2
	富里町	48,666	9	53.9	20	0.411	3
	竜洋町	19,294	355	23.6	8	0.415	4
	印西町	57,667	1	53.5	24	0.416	5
	野々市町	42,945	23	13.6	18	0.419	6
	那珂川町	42,345	26	75.0	18	0.425	7
	岩出町	41,550	27	38.5	18	0.433	8
	守谷町	45,821	13	35.6	20	0.436	9
	栗東町	48,759	8	52.8	22	0.451	10
下位 10 町村	布施村	514	2,559	18.6	8	15.564	2559
	芦安村	611	2,556	147.7	10	16.367	2560
	利島村	317	2,565	4.1	6	18.927	2561
	粟島浦村	474	2,562	9.9	9	18.987	2562
	三島村	513	2,560	31.4	10	19.493	2563
	御蔵島村	275	2,566	20.6	6	21.818	2564
	魚島村	351	2,563	3.2	8	22.792	2565
	別子山村	319	2,564	73.0	8	25.078	2566
	青ヶ島村	237	2,567	6.0	6	25.316	2567
	富山村	198	2,568	34.8	7	35.354	2568

表 5 町村の人口規模別議員定数及び人口千人当たり議員定数 (平成 7 年)

人口規模		町村数	国勢調査	国土地理院	自治省	人口千人 当たり 議員定数
			H7 人口 人	H7 面積 km <sup>2</sup>	H7. 4. 1 減少条例 議員定数 人	
1	5万人以上	7	53,011	59.9	23.9	0.45
2	4~5万人未満	25	44,041	47.8	22.7	0.52
3	3~4万人未満	81	34,135	54.1	22.1	0.65
4	2.5~3万人未満	74	27,175	68.2	20.7	0.77
5	2~2.5万人未満	144	22,246	87.4	20.1	0.90
6	1.75~2万人未満	111	18,654	113.3	19.6	1.05
7	1.5~1.75万人未満	127	16,127	89.0	18.9	1.17
8	1.25~1.5万人未満	189	13,654	97.7	18.5	1.36
9	1~1.25万人未満	274	11,205	97.9	17.6	1.58
10	8千~1万人未満	284	8,917	91.7	16.6	1.87
11	6~8千人未満	369	6,982	119.6	15.9	2.29
12	4~6千人未満	419	4,992	114.5	14.5	2.93
13	2~4千人未満	315	3,004	127.9	12.5	4.31
14	1~2千人未満	107	1,536	109.1	10.5	7.10
15	1千人未満	42	694	86.6	8.9	14.20



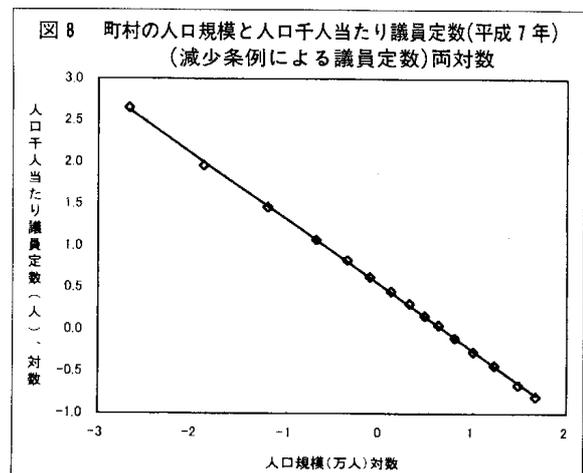
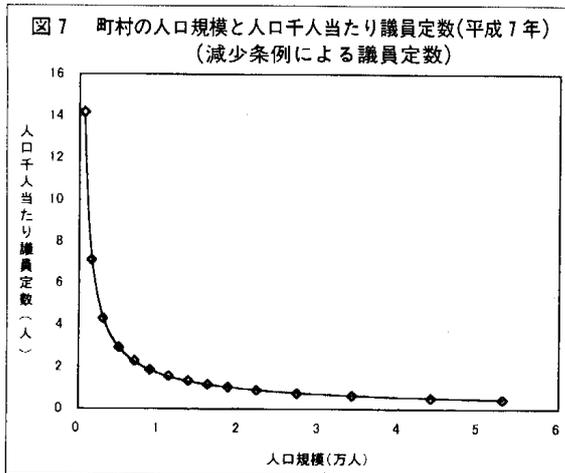
及び図 7 のように、人口規模の拡大とともに急激に減少し、両軸を対数表示すれば、図 8 のように、ほぼ直線的に減少する。

これを回帰式として表すと表 6 の右半分のようなものである。自由度調整済決定係数は 0.9996、F 値は 34,479 で、フィットは極めてよい。t 値(絶対値)も問題なく大きい。

これに人口 2 乗の項を加えると、同じく表 6 の右半分のように、自由度調整済決定係数は 0.999586 となり、加えない場合の 0.999594 よりわずかに低下し、F 値も低下する。2 次式よりも 1 次式の方がよくフィットするこ

表6 町村の人口規模及び面積と議員定数及び人口千人当たり議員定数の回帰式(平成7年4月1日現在)  
(議員定数は減少条例による議員定数, サンプル数はすべて15, R2は自由度調整済決定係数)

説明変数 (対数表示)		被説明変数(対数表示)					
		議員定数 ln(H)			人口千人当たり議員定数 ln(H/P)		
		定数項・係数の値 [ ]は基準化した場合	t値	R2 (F値)	定数項・係数の値 [ ]は基準化した場合	t値	R2 (F値)
人口 ln(P)	定数項	2.8173	449.910	0.9929	0.5297	104.196	0.9996
	人口	0.2305	44.129	(1947.4)	-0.7876	-185.686	(34479.3)
人口 ln(P)	定数項	2.4962	27.266	0.9962	0.4453	4.324	0.9996
	人口	0.2416 [ 1.0442]	48.898	(1828.5)	-0.7847 [-0.9961]	-141.214	(16806.9)
面積 ln(Q)	面積	0.0717 [ 0.0750]	3.511		0.0188 [ 0.0058]	0.821	
	定数項	2.8347	549.057	0.9974	0.5339	75.736	0.9996
人口 ln(P)	人口	0.2212	60.208	(2709.2)	-0.7899	-157.459	(16885.5)
人口2乗 (ln(Q))^2	人口2乗	-0.0117	-4.900		-0.0028	-0.856	
人口 ln(P)	定数項	2.7965	18.473		0.4967	2.399	
	人口	0.2232 [ 0.9651]	24.914	0.9972	-0.7879 [-1.0001]	-64.306	0.9995
人口2乗 (ln(Q))^2	人口2乗	-0.0107 [-0.0713]	-2.318	(1665.2)	-0.0018 [-0.0036]	-0.290	(10349.3)
	面積 ln(Q)	面積	0.0082 [ 0.0086]	0.252	0.0080 [ 0.0025]	0.180	



とが分かる。また、2次式の場合には、人口2乗の係数のt値は-0.856で、小さく、係数の安定性に疑問が残る。

(b) 人口規模及び面積と議員定数

以上の分析に、説明変数として面積を追加する。

(議員定数) 表6の左半分のように、人口の他に説明変数として面積を追加すると、自由度調整済決定係数は若干増大するが、F値は減少する。基準化した場合の結果から分かるように、面積の影響は人口の14分の1に過ぎない。

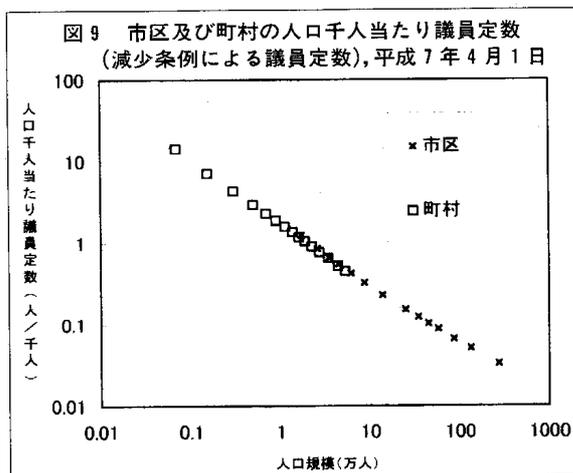
人口及び人口2乗に加えて面積を説明変数とすると、自由度調整済決定係数は若干低下し、F値も低下する。とくにt値は0.252になって、面積の係数の安定性に疑問が生じる。

(人口千人当たり議員定数) 表6の右半分に示すように、人口千人当たり議員定数を被説明変数とする場合には、説明変数として人口の他に面積を追加するとき、自由度調整済決定係数0.999584、F値16,807で、どちらも低下する。t値も、面積については0.821であって、小さい。したがって、この限りでは、面積を加える意味はない。

なお、表6の[ ]から分かるように、面積の影響は人口の172分の1に過ぎない。

人口及び人口2乗に加えて、面積を説明変数とすると、自由度調整済決定係数もF値も低下し、面積のt値も0.0025となって、極めて小さい。したがって面積を加える意味は認められない。

(まとめ) 町村の人口規模・面積と議員定数との関係は次のようにまとめることができる。市区の場合の①②は町村についてもそのまま成立する。③については、議員定数については成立するが、人口当たり議員定数については成立しない(すなわち、2次式よりも1次式の方がフィットがよい)。④については、成立しない(すなわち、多くの場合、面積を含む方が自由度調整済決定係数もF値もともに低い)。⑤は町村についてもそのまま成立する。以上より、⑥町村の回帰式としては、人口当たり議員定数を被説明変数とし、説明変数として、人口の1変数のケースが最も適当である。しかし、面積を加える場合の自由度調整済決定係数の低下はごくわずかであり、しかも、適正な議員定数を考える上で、面積は人口ほどではないとしても、1つの指標とするべきであると考えられるので、人口の他に面積を含む2変数のケースを併せ採用するのが妥当である。町村については、対数表示の人口当たり議員定数は、対数表示の人口に対して、線形の回帰式がよく



り、しかも、適正な議員定数を考える上で、面積は人口ほどではないとしても、1つの指標とするべきであると考えられるので、人口の他に面積を含む2変数のケースを併せ採用するのが妥当である。町村については、対数表示の人口当たり議員定数は、対数表示の人口に対して、線形の回帰式がよく

フィットする。

なお、図9のように、人口規模と人口当たり議員定数の関係は、町村と市区との間で連続性がある。実際、市区の表3と町村の表6について、人口の係数に大きな相違は認められず、むしろ近い値となっている。

### 3. 標準議員定数と市町村議員定数の評価

(標準議員定数) 前節の結果を応用すれば市町村議員定数の相対的な評価を行うことができる。そのために「標準議員定数」を用いる。ある市町村の標準議員定数とは、その市町村の人口、あるいは人口及び面積を、前節の回帰式に代入して求められる議員定数であり、これは、当該市町村の人口規模、あるいは人口規模及び面積に対して全国平均的であると考えられる議員定数を意味する。

(採用する回帰式) その際、前節の結果より、次の回帰式を採用する。

市区：(人口ベース)

$$Y = 0.6547 - 0.8779X + 0.0276X^2$$

$$(43.2) \quad (-75.2) \quad (14.4)$$

$$N = 14, R^2 = 0.9998, F = 36,507$$

(人口・面積ベース)

$$Y = 0.5430 - 0.8672X + 0.0252X^2 + 0.0200Z$$

$$(7.2) \quad (-65.8) \quad (10.5) \quad (1.50)$$

$$N = 14, R^2 = 0.9998, F = 36,507$$

町村：(人口ベース)

$$Y = 0.5297 - 0.7876X$$

$$(104.2) \quad (-185.7)$$

$$N = 14, R^2 = 0.9996, F = 34,479$$

(人口・面積ベース)

$$Y = 0.4453 - 0.7847X + 0.0188Z$$

$$(4.324) \quad (-141.2) \quad (0.821)$$

$$N = 14, R^2 = 0.9996, F = 16,807$$

ただし、 $Y$ ：人口千人当たり議員定数（人）の対数值、 $X$ ：人口（万人）の対数值、 $Z$ ：面積（ $\text{km}^2$ ）の対数值、 $N$ ：サンプル数、 $R^2$ ：自由度調整済決定係数、 $F$ ： $F$ 値、 $( )$ ： $t$ 値

（市区の標準議員定数，超過数，超過率）この回帰式より，全国の全市区の標準議員定数を求める。表7は市についての結果の一部である。ここで、「超過数」は（現行）議員定数の標準議員定数からの超過数を示し、「超過率」は超過数の標準議員定数に対する比（%）である。「昇順」は全国686市区の中での超過率の小さい順である。

市区については表7に中国地方49市の標準議員定数等が示されている。たとえば鳥取市は，人口14.6万人及び面積237.1 $\text{km}^2$ であるから，それに対応する標準議員定数は，人口ベースで32.6人，人口・面積ベースで32.9人である。これに対して（現行）議員定数は32人であるから，その差-0.6人は超過（0.6人の不足）であり，超過率は-1.8%であり，これは，全国686市区の中で小さい方から302番目であり，中位に位置することが分かる。

同様に人口・面積ベースでも推計できる。面積の係数は小さいけれどもプラスであるので，鳥取県は比較的面積が広いことを反映して，人口・面積ベースの標準議員定数は，人口ベースのそれに比して，やや大きくなり，32.9人となる。それにつれて，超過数，超過率の絶対値も大きくなり，超過率の全国順位は向上する。

さすがに法律で規制されているので，条例によって市町村の意向が反映されるとはいえ，全国的に相違は大きくはない。しかし，中国地方49市のなかでさえも，超過数の最大3.2人と最小-6.6人の格差は9.8人に達し，超過率の最大13.4%と最小-24.8%の幅は38.2%もある。

人口ベース，人口・面積ベースの両方で，100位以内の市は廿日市市1市である。逆に，両ベースでともに600位以降の市は，松江市，浜田市，益田市，大田市の4市であり，いずれも鳥根県の市である。それぞれどのような特殊な事情があるのかは本稿の主題ではないが，検討には値する。

表7 市の減少条例による議員定数，標準議員定数，超過数，超過率（平成7年）（中国地方）  
（昇順は，全国686市区の中での超過率の小さい順位）

	H7国調 人口 万人	H7年 面積 km <sup>2</sup>	H7.4.1 議員定数 人	人口ベース					人口・面積ベース				
				標準議員定数 人	超過数 人	超過率 %	昇順	標準議員定数 人	超過数 人	超過率 %	昇順		
515 鳥取市	14.6	237.1	32	32.6	-0.6	-1.8	302	32.9	-0.9	-2.7	260		
516 米子市	13.5	105.4	32	31.9	0.1	0.4	366	31.7	0.3	1.1	360		
517 倉吉市	5.1	174.4	26	25.3	0.7	2.9	443	25.4	0.6	2.6	408		
518 境港市	3.7	28.7	21	23.7	-2.7	-11.5	101	22.9	-1.9	-8.3	132		
519 松江市	14.7	190.3	36	32.6	3.4	10.3	633	32.8	3.2	9.7	614		
520 浜田市	4.9	162.4	28	25.0	3.0	12.0	649	25.0	3.0	11.8	646		
521 出雲市	8.5	172.3	28	28.4	-0.4	-1.2	324	28.4	-0.4	-1.6	293		
522 益田市	5.2	300.4	28	25.3	2.7	10.6	639	25.7	2.3	9.0	604		
523 大田市	3.5	332.7	27	23.5	3.5	15.1	666	23.8	3.2	13.4	657		
524 安来市	3.2	120.8	22	23.0	-1.0	-4.3	242	22.8	-0.8	-3.6	240		
525 江津市	2.7	158.4	20	22.3	-2.3	-10.4	116	22.3	-2.3	-10.2	98		
526 平田市	3.0	128.1	22	22.7	-0.7	-3.1	275	22.6	-0.6	-2.6	264		
527 岡山山手市	61.6	513.3	54	50.9	3.1	6.2	551	51.7	2.3	4.4	479		
528 倉敷市	42.3	298.1	48	44.8	3.2	7.2	582	45.2	2.8	6.2	538		
529 津山市	9.1	185.7	30	28.8	1.2	4.0	488	29.0	1.0	3.5	451		
530 玉野市	7.1	103.4	27	27.2	-0.2	-0.8	338	27.0	0.0	-0.1	337		
531 笠岡市	6.0	135.9	26	26.2	-0.2	-0.8	337	26.2	-0.2	-0.7	316		
532 井原市	3.5	90.0	22	23.4	-1.4	-6.1	195	23.2	-1.2	-5.0	195		
533 総社市	5.6	192.3	24	25.8	-1.8	-6.9	178	25.9	-1.9	-7.4	142		
534 高梁市	2.6	229.0	20	22.2	-2.2	-9.9	125	22.3	-2.3	-10.3	95		
535 見本市	2.6	352.0	20	22.1	-2.1	-9.5	130	22.4	-2.4	-10.8	85		
536 備前市	3.0	133.7	22	22.8	-0.8	-3.5	262	22.7	-0.7	-3.1	249		
537 広島市	110.9	740.7	61	63.1	-2.1	-3.3	273	64.3	-3.3	-5.1	192		
538 呉市	20.9	146.2	38	36.0	2.0	5.5	532	36.0	2.0	5.6	519		
539 竹原市	3.3	118.2	22	23.2	-1.2	-5.3	216	23.1	-1.1	-4.6	205		
540 三原市	8.4	204.8	30	28.3	1.7	6.1	548	28.5	1.5	5.4	511		
541 尾道市	9.4	110.9	31	29.0	2.0	6.7	569	28.9	2.1	7.3	569		
542 因島市	3.0	39.8	22	22.8	-0.8	-3.5	263	22.1	-0.1	-0.7	317		
543 福山市	37.5	364.5	40	43.0	-3.0	-7.1	175	43.7	-3.7	-8.4	131		
544 府中市	4.4	110.2	26	24.5	1.5	6.3	553	24.3	1.7	7.0	561		
545 三次市	4.0	251.6	22	24.0	-2.0	-8.4	152	24.2	-2.2	-9.3	117		
546 庄原市	2.2	243.6	20	21.6	-1.6	-7.5	165	21.7	-1.7	-8.0	136		
547 大竹市	3.3	77.8	22	23.1	-1.1	-4.9	224	22.8	-0.8	-3.5	243		
548 東広島市	11.4	288.5	30	30.5	-0.5	-1.6	309	30.9	-0.9	-3.0	251		
549 廿日市	7.1	47.8	20	27.2	-7.2	-26.5	14	26.6	-6.6	-24.8	12		
550 下関市	26.0	223.9	40	38.4	1.6	4.2	494	38.6	1.4	3.5	453		
551 宇部市	17.5	210.3	36	34.2	1.8	5.2	524	34.5	1.5	4.5	482		
552 山口市	13.6	356.9	30	31.9	-1.9	-6.0	200	32.5	-2.5	-7.7	138		
553 萩市	4.8	137.1	26	25.0	1.0	4.1	492	24.9	1.1	4.3	474		
554 徳山市	10.9	339.8	32	30.1	1.9	6.2	550	30.7	1.3	4.4	480		
555 防府市	11.9	188.6	32	30.8	1.2	3.8	481	31.0	1.0	3.2	435		
556 下松市	5.3	89.3	28	25.5	2.5	9.7	624	25.3	2.7	10.9	628		
557 岩国市	10.7	221.2	32	30.0	2.0	6.5	563	30.3	1.7	5.6	518		
558 小野田市	4.6	43.0	26	24.7	1.3	5.2	523	24.1	1.9	7.9	587		
559 光市	4.7	59.8	24	24.8	-0.8	-3.3	271	24.4	-0.4	-1.5	294		
560 長門市	2.5	152.4	21	22.0	-1.0	-4.8	229	22.0	-1.0	-4.4	210		
561 柳井市	3.5	127.9	22	23.4	-1.4	-6.1	196	23.3	-1.3	-5.6	175		
562 美禰市	1.9	228.3	20	21.1	-1.1	-5.0	222	21.1	-1.1	-5.3	183		
563 新南陽市	3.2	64.2	24	23.1	0.9	4.0	490	22.6	1.4	6.0	532		

（町村の標準議員定数，超過数，超過率）市区と同様に，町村についても標準議員定数等を求めることができる。表8は山口県内42町村について推計結果を示す。最も順位が上位の町村は美和町であり，人口ベースでは全国2,568町村の中で120位，人口・面積ベースでは87位である。議員定数は標準より約3人少なく，超過率は-20%である。これに対して，最後尾の順位は，阿東町で，人口ベースでは2,495位，人口・面積ベースでは2,459位であり，最後から3～5%の中に入る。上位10%に入るのは，美和町，

表8 町村の減少条例による議員定数、標準議員定数、超過数、超過率（平成7年）（山口県）  
 （昇順は、全国2,568町村の中での超過率の小さい順位）

	H7国調 人口 人	H7年 面積 km <sup>2</sup>	H7.4.1 議員定数 人	人口ベース				人口・面積ベース				
				標準議員定数 人	超過数 人	超過率 %	昇順	標準議員定数 人	超過数 人	超過率 %	昇順	
1864	久賀町	4,916	23.1	14	14.6	-0.6	-4.2	981	14.2	-0.2	-1.5	1,119
1865	大東町	7,807	47.3	16	16.1	-0.1	-0.7	1,261	15.9	0.1	0.5	1,313
1866	橋和町	5,775	38.7	14	15.1	-1.1	-7.4	717	14.9	-0.9	-5.8	776
1867	橘町	6,297	28.8	16	15.4	0.6	3.9	1,641	15.1	0.9	6.3	1,792
1868	和木町	6,959	10.6	16	15.7	0.3	1.7	1,467	15.1	0.9	6.0	1,766
1869	由宇町	9,822	29.2	16	16.9	-0.9	-5.4	867	16.6	-0.6	-3.4	964
1870	玖珂町	10,767	23.2	16	17.3	-1.3	-7.3	731	16.8	-0.8	-4.9	836
1871	本郷村	1,514	40.4	10	11.4	-1.4	-12.1	426	11.1	-1.1	-10.3	481
1872	周東町	14,849	144.0	18	18.5	-0.5	-2.6	1,107	18.7	-0.7	-3.6	943
1873	錦大町	4,540	210.3	14	14.4	-0.4	-2.5	1,111	14.6	-0.6	-3.9	918
1874	大島町	3,892	12.0	12	13.9	-1.9	-13.7	337	13.4	-1.4	-10.1	494
1875	美川町	2,027	75.9	10	12.1	-2.1	-17.4	180	12.0	-2.0	-16.8	158
1876	美和町	5,442	127.5	12	14.9	-2.9	-19.6	120	15.0	-3.0	-20.0	87
1877	上関町	4,845	34.7	16	14.6	1.4	9.9	2,073	14.3	1.7	12.1	2,211
1878	大和町	8,578	32.1	16	16.4	-0.4	-2.7	1,098	16.1	-0.1	-0.8	1,185
1879	田布施町	16,203	50.3	18	18.8	-0.8	-4.3	969	18.6	-0.6	-3.5	962
1880	平生町	14,618	34.4	18	18.4	-0.4	-2.2	1,126	18.1	-0.1	-0.6	1,205
1881	熊毛町	15,646	70.5	20	18.7	1.3	7.1	1,877	18.6	1.4	7.4	1,877
1882	鹿野町	4,907	181.9	14	14.6	-0.6	-4.1	982	14.8	-0.8	-5.2	815
1883	徳地町	9,130	290.4	18	16.7	1.3	8.0	1,939	17.0	1.0	5.7	1,735
1884	秋穂町	8,149	24.1	18	16.3	1.7	10.7	2,133	15.9	2.1	13.5	2,298
1885	小郡町	22,881	33.4	22	20.2	1.8	8.6	1,984	19.9	2.1	10.4	2,090
1886	阿知須町	8,300	25.5	18	16.3	1.7	10.3	2,098	15.9	2.1	12.9	2,267
1887	楠町	7,655	77.0	18	16.0	2.0	12.2	2,213	16.0	2.0	12.5	2,240
1888	山陽町	22,799	89.8	22	20.2	1.8	8.7	1,989	20.3	1.7	8.4	1,950
1889	菊川町	7,944	83.8	16	16.2	-0.2	-1.1	1,231	16.1	-0.1	-0.9	1,168
1890	豊田町	7,349	163.5	16	15.9	0.1	0.6	1,363	16.1	-0.1	-0.5	1,212
1891	豊浦町	21,288	75.8	21	19.9	1.1	5.3	1,752	19.9	1.1	5.4	1,709
1892	豊北町	14,341	168.6	20	18.3	1.7	9.1	2,009	18.6	1.4	7.6	1,890
1893	美東町	6,496	129.5	16	15.5	0.5	3.2	1,594	15.6	0.4	2.6	1,480
1894	秋芳町	6,899	115.0	16	15.7	0.3	1.9	1,485	15.8	0.2	1.5	1,396
1895	三隅町	6,748	67.4	16	15.6	0.4	2.4	1,518	15.5	0.5	3.0	1,516
1896	日置町	4,681	44.8	14	14.5	-0.5	-3.2	1,059	14.2	-0.2	-1.7	1,101
1897	油谷町	9,018	93.2	18	16.6	1.4	8.3	1,964	16.6	1.4	8.2	1,929
1898	川上村	1,250	94.3	10	10.9	-0.9	-8.4	642	10.9	-0.9	-8.0	598
1899	阿武町	4,910	116.1	16	14.6	1.4	9.6	2,044	14.6	1.4	9.2	1,999
1900	田万川町	4,070	78.2	14	14.0	0.0	-0.2	1,309	14.0	0.0	0.3	1,285
1901	阿東町	9,133	293.1	20	16.7	3.3	20.0	2,495	17.0	3.0	17.4	2,459
1902	むつみ村	2,484	69.7	12	12.6	-0.6	-5.0	899	12.5	-0.5	-4.2	887
1903	須佐村	4,039	87.2	14	14.0	0.0	-0.1	1,325	14.0	0.0	0.2	1,280
1904	旭村	2,322	134.0	12	12.5	-0.5	-3.7	1,015	12.5	-0.5	-4.0	905
1905	福栄村	2,814	98.3	14	13.0	1.0	7.9	1,925	13.0	1.0	8.1	1,916
計		344,104	3,667.3	667	660.1	6.9	1.0		655.8	11.2	1.7	

美川町の2町だけであり、上位20%に入るのは、この2町の他に、本郷村、大島町がある。逆に、下位10%に入るのは、阿東町だけであり、下位20%にはいるのは、阿東町の他に上関町、秋穂町、阿知須町、楠町である。

山口県内42町村の合計では、超過数は6.9人～11.2人、超過率1.0～1.7%である。

#### 4. 広域行政合併の議員定数への効果

##### (1) 広域市町村圏

以上の結果を応用すれば、広域行政合併の議員定数への効果を推計することができる。この際採用する回帰式は前節と同様である。全国341の広域市町村圏について、推計結果を付表1に示す。

たとえば、中空知広域市町村圏については次のようである。この圏は、滝川市など5市と新十津川町など5町、合わせて5市5町より成り立っている。付表の中空知広域市町村圏の人口、面積、(現行)議員定数は、それを構成する5市5町の人口、面積、(現行)議員定数の合計そのものである。これに対して、人口ベースの「標準議員定数」32.6人は、中空知広域市町村圏の人口14.6万人の対数値を前節で示した市区の回帰式に代入して求める。「現行からの減少数」149.4人は、(現行)議員定数182人マイナス標準議員定数32.6人であり、「現行に対する減少率」82.1%は、減少数149.4人を(現行)議員定数182人で除したものである。人口・面積ベースについても同様である。減少率の降順は、全国341広域市町村圏の中での減少率の大きい順位である。中空知広域市町村圏の順位は83位あるいは89位であるので、合併の効果は全国の中でも大変大きい部類に属することが分かる。

(減少数) 合併の効果は「現行からの減少数」と「現行に対する減少率」によってみることができる。前者は各広域市町村圏の合併の議員定数への効果を直接示すものである。人口ベースでみると、現行からの減少数が最も大きいのは北海道十勝広域市町村圏339.6人、第2位は熊本県熊本中央広域市町村圏336.9人である。逆に、最も小さいのは香川県坂出広域市町村圏10.4人、第2位は大分県臼津広域市町村圏15.7人である。予想できるように、減少数が大きいのは広域市町村圏の規模も大きく、逆に減少数が小さいのは広域市町村圏の規模も小さい。十勝広域市町村圏は人口35.7万人、熊本中央は97.6万人であり、逆に、坂出広域市町村圏は人口7.6万人、臼津は6.1万人である。この傾向は、人口・面積ベースでも変わりはなく、減

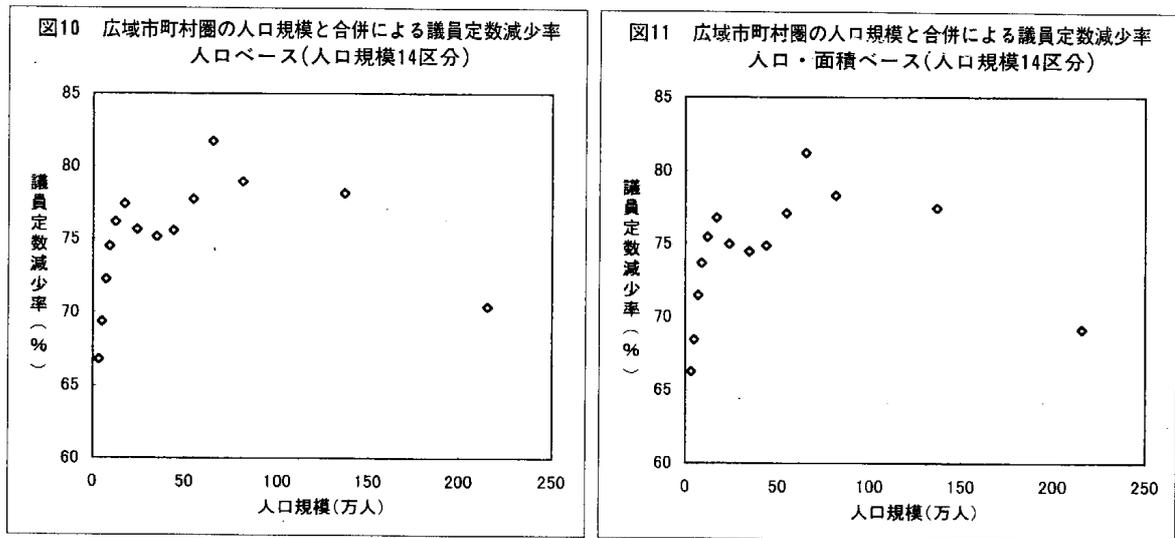
少数の大きい方から第1位、第2位、小さい方から第1位、第2位もそれぞれ人口ベースの場合と同じ広域市町村圏である。

(減少率) そこで、減少数そのものではなく、減少率をとれば、広域市町村圏の規模に関わらず比較できる。これが後者、すなわち「現行に対する減少率」である。人口ベースでみると、減少率の大きい方から第1位は鹿児島県大隅広域市町村圏89.1%、第2位北海道十勝88.9%であり、小さい方から第1位は香川県坂出広域市町村圏27.3%、第2位は茨城県築南33.4%である。人口・面積ベースでみると、大きい方から1位、2位、また小さい方から1位、2位の広域市町村圏は人口ベースのときと同じである。

減少率の大きい方から1位大隅、2位十勝の両広域市町村圏はそれぞれ人口27.7万人 35.7万人であり、3位以降についても、3位北海道後志27.5万人、4位鹿児島県奄美群島13.6万人、5位秋田県大曲仙北16.1万人、6位長野県佐久21.7万人、7位長野県飯伊17.8万人(人口・面積ベースでは琵琶湖東北32.4万人)、8位宮城県大崎22.4万人、9位愛媛県八幡浜・大洲18.3万人、10位滋賀県琵琶湖東北(人口・面積ベースでは長野県飯伊)である。これら上位の広域市町村圏は人口規模としては小さくはないが大きくもないことが分かる。では、減少率と広域市町村圏の人口規模の間にはどのような関係が認められるであろうか。

図10及び図11は人口ベースと人口・面積ベースについて、広域市町村圏の人口規模と合併による議員定数の減少率との間の関係を示す。これから2つのことが分かる。第1に、減少率は広域市町村圏の人口規模によって異なるが、全体を通じて、65~80%程度の減少効果がある。

第2に、いずれの場合にも、全体としてみれば、広域市町村圏の人口規模が大きくなるにつれて、減少率ははじめは上昇し、人口60万人程度で最大となって、それ以後再び低下している。したがって、広域市町村圏合併の議員定数への効果を「現行に対する減少率」で表すとき、人口60万人程度の規模が最も効果が大きいということが出来る。ただし、図10及び図11



から分かるように、広域市町村圏の人口規模で下位3グループ(人口4万人未満, 4~6万人未満, 6~8万人未満)は上位第1グループ(人口200万人以上)と同様に、減少率が小さいという意味で合併の議員定数への効果が小さいが、それ以外の中間規模では効果に大きな違いがあるわけではない。したがって、広域市町村圏合併の議員定数への効果を「現行に対する減少率」で表すとき、全体を通じて概ね65~80%の減少効果があるが、とくに人口8万人未満と200万人以上を除く中間規模ではその効果が大きい、ということができる。

(広域市町村圏全体) 広域市町村圏全体の計でみると、付表1の末尾のように、現行議員定数は53,133人であるが、人口ベースでの標準議員定数は11,664人であり、その差41,469人が合併によって減少する議員定数である。これは現行議員定数の78.0%にあたる。人口・面積ベースでも、ほぼ同様である。

## (2) 大都市周辺地域広域行政圏

広域市町村圏と同様の推計結果を全国24の大都市周辺地域広域行政圏について付表2に示す。

大都市周辺地域広域行政圏は広域市町村圏に比して一般に規模が大きく、大都市周辺に位置しているため、経済的には互に種々の相違がある。

しかしながら、人口規模によって法律上規定されている議員定数については、人口以外の要因は原則的には入り込む余地はなく、上記の広域市町村圏についてと同様の結果を得ている。全体としてみると、現行議員定数は58,530人、標準議員定数は人口ベースで13,010人（人口・面積ベースで13,392人）、したがって、減少数は45,521人（同45,138人）、減少率は77.8%（同77.1%）である。

### （3）広域市町村圏合併による議員定数減少の財政への効果

広域市町村圏合併（広域市町村圏に属する市町村がその圏域毎に合併して1市を形成すること）による議員定数の減少は市町村財政にどの程度の影響をもたらすであろうか。種々の点から影響があると考えられるが、まずは議員個人への報酬手当を考える。

『平成7年地方公務員給与の実態』（地方公務員給与制度研究会編）の「第10表特別職に属する職員の定数及び平均給料（報酬）月額」によれば、市（特別区を含まない）については、1人当たり給料または報酬月額は議長498,737円、副議長442,329円、議員411,716円であり、町村については、議長279,788円、副議長225,820円、議員205,733円である。このほかに期末手当があるが、これは同書に記載されておらず、しかも、各市町村によって同一ではない。そこで、平成10年1月1日現在の山口県の市町村について求めると、市部平均では、議員期末手当（年間）は報酬月額の4.382ヶ月分であり、町村部平均では同4.227ヶ月分である。期末手当は、当面、山口県のこの数値を用いる。

これより、現行の（合併前の）全国341広域市町村圏（2,927市町村＝478市＋2,449町村）について、平成7年現在の年間議員報酬手当（給料、報酬、期末手当）を求めると、478市の計909億2,959万円、2,449町村の計1,365億7,062万円、合計2,275億0,021万円となる<sup>1)</sup>。もとより、現行の広域市町村圏に属する2,927市町村の議員報酬手当合計は、詳しくは上記の値ではないが、概算では上記のようであると考えることができよう<sup>2)</sup>。

さらに、合併後の341広域市町村圏（これは合併後は市となる）については、市数=341、議員定数=11,852（これは人口ベースと人口・面積ベースの標準議員定数の平均値である）とし、議長報酬、副議長報酬、議員報酬、期末手当は合併前と同一とすることによって、年間議員報酬手当805億9,569万円となる。

したがって、合併前と合併後の年間議員報酬手当の差額は1,469億0,452万円となる。この差が広域市町村圏合併による年間議員報酬手当の減少額である。この減少額は、現行の広域市町村圏の年間議員報酬手当の63.3%にあたり、合併の議員報酬手当減少に与える効果は大きい。なお、減少額1,469億円は、人口40万都市の平成7年度歳出総額に相当する。ちなみに、人口43.5万人の宇都宮市の歳出総額は1,468億円、人口40.7万人の岐阜市の歳出総額は1,417億円である。

以上は、広域市町村圏合併に伴う議員定数減少から生じる財政上の効果

- 
- 1) たとえば、合併前の市（市数=478、議員定数=13,345、議長報酬=49.8737、副議員報酬=44.2329、議員報酬=41.1716、期末手当=4.382ヶ月分）については次のようにして求める。

$$\{478 \times 49.8737 + 478 \times 44.2329 + (13,345 - 478 \times 2) \times 41.1716\} \times (12 + 4.382) = 9,092,959 \text{ (万円)}$$

同様に、合併前の町村については、町村数=2,449、議員定数=39,788、議員報酬=27.9788、副議長報酬=22.5820、議員報酬=20.5733、期末手当=4.227ヶ月分として、年間議員報酬手当1,365億7,062万円を求める。

- 2) 本文の広域市町村圏に属する市について（当然、特別区を含まない）、議員1人当たり議員報酬手当を求めると、681.4万円（=9,092,959万円÷13,345人）となる。他方、全国の市（特別区を含まない）について、『平成7年度市町村別決算状況調』（財団法人地方財務協会刊）224頁によれば、議員報酬手当は1,534億5,285万円であり、また、本稿で採用した自治省『地方自治月報』（第51号、平成8年3月）によれば、（減少条例による）議員定数は19,155人である。したがって、全国の市（特別区を含まない）の議員1人当たり議員報酬手当は801.1万円となる。両者は、市の範囲が若干異なり、種々の概念も同一ではないので、同じ数値となることは考えられないが、それにしても両者の差が120万円もある。議員報酬手当については分からない点が多々あるが、それは本稿のテーマではなく、その解明は今後の課題として残される。

を議員個人への報酬手当の点からみたものである。議員減少はそのほかにも種々の経費削減効果をもつであろうし、また議員報酬手当の減少が市町村の購買力減少をもたらし、市町村経済に対してマイナスの影響を与えることも考えられるが、それは、今後の課題である。

## 5. おわりに

本稿では、平成7年のデータにもとづいて、市町村の人口規模及び面積と議員定数の間の信頼できる関係を導出し、それによって、市町村の議員定数の現状を評価し、また、広域行政合併が議員定数へ与える効果を推計した。その主要な結果は次のとおりである。

(1) 市区及び町村について、その人口規模、あるいは人口規模及び面積と、人口当たり議員定数（減少条例による）との間には信頼できる（有意水準0.01で十分有意な）関係が認められる。市区の回帰式としては、人口当たり議員定数を被説明変数とし、説明変数として、人口、人口2乗の2変数のケースと、そのほかに面積を含む3変数のケースの2種を考えるのが妥当である。また町村の回帰式としては、人口当たり議員定数を被説明変数とし、説明変数として、人口の1変数のケースが最も妥当である。しかし、面積を加える場合の自由度調整済決定係数の低下はごくわずかであり、しかも、適正な議員定数を考える上で、面積は人口ほどではないとしても、1つの指標とするべきであると考えられるので、人口の他に面積を含む2変数のケースを併せ採用するのが妥当である。

(2) 市町村議員定数の相対的な評価を行うには、「標準議員定数」（当該市町村の人口規模、あるいは人口規模及び面積に対して全国平均的であると考えられる議員定数）が有効である。

(3) 広域行政合併の議員定数への効果は、合併による議員定数減少率（すなわち（現行議員定数－標準議員定数）／現行議員定数）によって表すことができる。広域市町村圏合併は、現行議員定数に比して概ね65～80%

の議員定数減少効果があるが、とくに人口8万人未満と200万人以上を除く中間規模ではその効果が大きい。

(4) 全341広域市町村圏の合計では、現行議員定数53,133人に対して、合併後の議員定数は11,664人～12,040人であり、その差41,469人～41,093人が合併によって減少する議員定数である。これは現行議員定数の78.0%～77.3%にあたる。この議員定数減少による議員報酬手当の減少額は、年間約1,469億円であり、現行の広域市町村圏の年間議員報酬手当の63.3%にあたり、合併の議員報酬手当減少に与える効果は大きい。なお、減少額1,469億円は、人口40万都市の平成7年度歳出総額に相当する。

もとより、広域行政合併については本稿には含まれていない種々の観点からも検討されなくてはならず、各地域の歴史的地理的特殊性にも配慮しなくてはならない。それにも関わらず、本稿で示したような一般的傾向性の重要性を否定することはできないと筆者は信じる。(1999.1.5)

#### 関連拙稿文献

- [1] 「行政サービス水準及び歳出総額からみた最適都市規模」、『地域経済研究』(広島大学地域経済研究センター) 第10号, 55～69頁, 1999年。
- [2] 「都道府県職員数の現状及び削減計画とその評価」、『山口経済学雑誌』第47巻第1号, 297～312頁, 1999年。
- [3] 「市町村合併の財政への効果」、『山口経済学雑誌』第46巻第6号, 1～32頁, 1998年。
- [4] 「都市財政からみた最適都市規模」、『計画行政』(計画行政学会) (投稿中)
- [5] 「都市の人口規模と歳入」、『山口経済学雑誌』第46巻第5号, 1～18頁, 1998年。
- [6] 「歳出からみた最適都市規模」、『山口経済学雑誌』第46巻第4号, 1～26, 1998年。
- [7] 「市区町村の人口規模と人件費」、『計画行政』(計画行政学会) 第21巻第2号, 79～86頁, 1998年。

- [ 8 ] 「広域行政合併とその人件費への効果」, 『山口経済学雑誌』第45巻第 6 号, 1 ~ 20 頁, 1997 年。
- [ 9 ] 「広域行政合併とその職員数への効果」, 『山口経済学雑誌』第45巻第 3 号, 1 ~ 29 頁, 1997 年。
- [ 10 ] 「都市規模と都市の職員数」, 『地域経済研究』(広島大学地域経済研究センター) 第 8 号, 41 ~ 66 頁, 1997 年。

付表1 減少条例による(現行)議員定数, 標準議員定数, 広域行政合併による減少数, 減少率(平成7年)

注1) 合併前は現行を示す。合併後は, 広域市町村圏内の市町村が合併して1市を形成する場合を示す。

2) 人口, 面積, (現行) 議員定数は, 広域市町村圏内の市町村の合計

3) 標準議員定数は, 人口, または人口及び面積にもとづいて, 回帰式より求めた。詳しくは本文参照

4) 降順は, 全国341広域市町村圏の中での大きい順

都道府県	広域市町村圏	a		b		c		d		e=c-d		f=e/c		g		h=c-g		i=h/c				
		合併前		合併後		合併前		合併後		合併前		合併後		合併前		合併後		合併前				
		平成7年 国勢調査 人口	平成7年 国土地理院 面積	平成7年 議員定数	平成7年 議員定数	H7.4.1 (現行) 議員定数	H7.4.1 (現行) 議員定数	標準 議員定数	現行からの 減少数	現行からの 減少率												
		万人	km <sup>2</sup>	人	人	人	人	人	人	%	降順	人	人	%	降順	人	人	%	降順	人	人	%
北海道	1 中空知	14.6	2,161	182	32.6	149.4	82.1	83	34.3	147.7	81.1	89										
	2 富良野	5.0	2,184	86	25.2	60.8	70.7	253	26.6	59.4	69.1	261										
	3 遠紋	9.2	5,148	198	28.9	169.1	85.4	21	31.0	167.0	84.3	26										
	4 十勝	35.7	10,831	382	42.4	339.6	88.9	2	46.0	336.0	88.0	2										
	5 北網	25.5	5,541	266	38.2	227.8	85.7	19	41.0	225.0	84.6	22										
	6 留萌	7.0	4,020	142	27.1	114.9	80.9	100	29.0	113.0	79.6	107										
	7 宗谷	8.6	4,051	166	28.5	137.5	82.8	66	30.4	135.6	81.7	77										
	8 上川北部	8.6	4,198	168	28.4	139.6	83.1	60	30.4	137.6	81.9	69										
	9 北空知	4.7	1,834	96	24.8	71.2	74.2	208	26.1	69.9	72.8	214										
	10 渡島	47.4	3,715	339	46.5	292.5	86.3	13	49.3	289.7	85.4	14										
	11 日高	9.0	4,812	166	28.8	137.2	82.7	69	30.8	135.2	81.4	85										
	12 西胆振	22.6	1,356	158	36.8	121.2	76.7	175	38.5	119.5	75.7	178										
	13 南空知	21.2	2,563	218	36.2	181.8	83.4	54	38.2	179.8	82.5	60										
	14 釧路	28.8	5,997	196	39.6	156.4	79.8	115	42.6	153.4	78.3	133										
	15 東胆振	21.9	2,341	138	36.5	101.5	73.6	218	38.5	99.5	72.1	229										
	16 後志	27.5	4,305	336	39.1	296.9	88.4	3	41.7	294.3	87.6	3										
	17 上川中部	41.8	3,471	182	44.6	137.4	75.5	188	47.3	134.7	74.0	198										
	18 檜山	5.8	2,850	168	25.9	142.1	84.6	34	27.5	140.5	83.6	42										
	19 根室	8.9	3,540	112	28.7	83.3	74.4	204	30.6	81.4	72.7	218										
	20 札幌	215.5	3,540	278	82.3	195.7	70.4	257	85.7	192.3	69.2	259										
青森	21 津軽	35.0	1,730	251	42.1	208.9	83.2	58	44.1	206.9	82.4	61										
	22 八戸	35.4	1,346	242	42.3	199.7	82.5	73	44.0	198.0	81.8	74										
	23 津軽西北	16.5	1,753	229	33.6	195.4	85.3	23	35.3	193.7	84.6	24										
	24 青森	32.8	1,345	132	41.3	90.7	68.7	271	43.0	89.0	67.4	274										
	25 下北	8.9	1,415	138	28.7	109.3	79.2	130	30.0	108.0	78.3	134										
	26 上十三	19.6	2,019	214	35.3	178.7	83.5	52	37.2	176.8	82.6	55										
盛岡	27 盛岡	47.8	3,640	274	46.6	227.4	83.0	62	49.4	224.6	82.0	67										
	28 胆江	14.9	1,173	138	32.7	105.3	76.3	180	34.1	103.9	75.3	183										
	29 久慈	7.2	1,077	118	27.2	90.8	76.9	171	28.3	89.7	76.0	171										
	30 両磐	15.3	1,319	186	33.0	153.0	82.3	77	34.5	151.5	81.5	83										
	31 岩手中部	20.4	1,936	158	35.7	122.3	77.4	161	37.6	120.4	76.2	168										
	32 釜石	10.2	1,467	94	29.6	64.4	68.5	273	31.0	63.0	67.0	279										
	33 気仙	8.0	890	90	28.0	62.0	68.9	269	29.0	61.0	67.8	273										
	34 宮古	11.0	2,672	144	30.3	113.7	79.0	133	32.1	111.9	77.7	147										
	35 二戸	7.2	1,100	103	27.2	75.8	73.5	219	28.4	74.6	72.5	223										
	36 石巻	23.5	722	213	37.2	175.8	82.5	74	38.4	174.6	82.0	66										
宮城	37 仙南	19.7	1,551	196	35.4	160.6	81.9	88	37.1	158.9	81.1	90										
	38 栗原	8.9	806	171	28.6	142.4	83.2	57	29.6	141.4	82.7	54										
	39 大崎	22.4	1,522	285	36.7	248.3	87.1	8	38.5	246.5	86.5	8										
	40 登米	9.2	469	151	28.9	122.1	80.8	101	29.6	121.4	80.4	96										
	41 気仙沼・本吉	11.0	565	120	30.2	89.8	74.8	196	31.1	88.9	74.1	195										
秋田	42 湯沢雄勝	8.5	1,225	118	28.4	89.6	76.0	184	29.6	88.4	74.9	187										
	43 横手平鹿	11.3	694	162	30.4	131.6	81.2	93	31.4	130.6	80.6	93										
	44 本荘由利	12.6	1,450	197	31.3	165.7	84.1	44	32.8	164.2	83.4	47										
	45 鷹巣阿仁	4.8	1,409	90	25.0	65.0	72.2	234	26.1	63.9	71.0	241										
	46 能代山本	10.6	1,191	154	30.0	124.0	80.5	103	31.3	122.7	79.7	105										
	47 鹿角	4.9	887	44	25.0	19.0	43.1	336	25.9	18.1	41.0	336										
	48 大曲仙北	16.1	2,128	264	33.4	230.6	87.3	5	35.3	228.7	86.6	5										
	49 秋田周辺	43.7	1,694	252	45.3	206.7	82.0	85	47.3	204.7	81.2	88										
	50 大館周辺	8.8	914	66	28.6	37.4	56.6	326	29.7	36.3	55.0	327										
山形	51 最上	10.0	1,803	147	29.5	117.5	79.9	112	31.0	116.0	78.9	120										
	52 置賜	25.1	2,496	185	38.0	147.0	79.5	125	40.1	144.9	78.3	132										
	53 西村山	9.3	935	104	29.0	75.0	72.1	236	30.1	73.9	71.0	240										
	54 庄内	32.5	2,405	288	41.2	246.8	85.7	18	43.4	244.6	84.9	19										

	55	北村山	10.7	856	90	30.0	60.0	66.7	287	31.1	58.9	65.5	292
	56	山形	38.1	828	128	43.3	84.7	66.2	293	44.6	83.4	65.1	295
福島	57	白川	15.5	1,233	216	33.1	182.9	84.7	32	34.5	181.5	84.0	33
	58	相馬	13.4	872	124	31.8	92.2	74.3	205	33.0	91.0	73.4	207
	59	喜多方	7.3	1,087	120	27.4	92.6	77.2	166	28.5	91.5	76.2	166
	60	安達	10.6	512	142	30.0	112.0	78.9	137	30.7	111.3	78.4	130
	61	会津若松	22.4	1,915	246	36.8	209.2	85.1	26	38.6	207.4	84.3	28
	62	双葉	7.8	865	132	27.8	104.2	79.0	135	28.8	103.2	78.2	136
	63	郡山	55.5	2,380	334	49.1	284.9	85.3	22	51.5	282.5	84.6	23
	64	福島	41.1	1,241	218	44.4	173.6	79.7	119	46.1	171.9	78.9	122
	65	南会津	3.7	2,342	104	23.6	80.4	77.3	163	24.9	79.1	76.0	170
茨城	66	筑西	22.4	451	170	36.7	133.3	78.4	145	37.5	132.5	77.9	141
	67	茨城西南	33.7	500	228	41.6	186.4	81.7	89	42.5	185.5	81.4	86
	68	大宮大子	7.0	630	96	27.1	68.9	71.7	241	27.9	68.1	70.9	244
	69	水戸	65.9	1,041	328	52.1	275.9	84.1	43	53.7	274.3	83.6	40
	70	土浦石岡	36.8	651	210	42.8	167.2	79.6	120	43.9	166.1	79.1	118
	71	鹿行	20.9	580	212	36.0	176.0	83.0	61	36.9	175.1	82.6	58
	72	常総	24.7	264	128	37.8	90.2	70.4	255	38.2	89.8	70.1	253
	73	茨城県北	36.2	978	172	42.5	129.5	75.3	193	44.0	128.0	74.4	192
	74	稲敷	23.7	419	172	37.3	134.7	78.3	147	38.1	133.9	77.9	144
75	筑南	18.2	284	52	34.6	17.4	33.4	340	35.1	16.9	32.6	340	
栃木	76	栃木	17.4	332	124	34.2	89.8	72.4	229	34.7	89.3	72.0	230
	77	芳賀	15.4	564	134	33.1	100.9	75.3	192	34.0	100.0	74.7	190
	78	日光	10.0	1,449	92	29.5	62.5	67.9	278	30.9	61.1	66.4	282
	79	南那須	5.5	367	78	25.7	52.3	67.0	283	26.2	51.8	66.4	281
	80	鹿沼	10.4	491	48	29.8	18.2	37.9	338	30.5	17.5	36.4	339
	81	両毛	29.4	534	106	39.9	66.1	62.4	311	40.8	65.2	61.5	312
	82	宇都宮	56.4	554	158	49.3	108.7	68.8	270	50.3	107.7	68.2	268
	83	小山	21.2	254	92	36.2	55.8	60.7	316	36.5	55.5	60.3	315
	84	那須	20.9	1,319	156	36.0	120.0	76.9	170	37.6	118.4	75.9	174
85	塩谷	11.7	544	110	30.7	79.3	72.1	237	31.6	78.4	71.3	236	
群馬	86	利根沼田	10.1	1,766	157	29.6	127.4	81.2	95	31.1	125.9	80.2	99
	87	高崎市等	38.2	674	162	43.3	118.7	73.3	223	44.5	117.5	72.6	222
	88	東毛	37.0	349	192	42.9	149.1	77.7	156	43.5	148.5	77.4	150
	89	伊勢崎佐波	21.9	165	112	36.5	75.5	67.4	281	36.5	75.5	67.4	275
	90	渋川	11.9	289	152	30.8	121.2	79.7	117	31.3	120.7	79.4	110
	91	富岡甘楽	8.5	489	86	28.4	57.6	67.0	284	29.1	56.9	66.2	285
	92	前橋	33.9	312	116	41.7	74.3	64.1	306	42.2	73.8	63.6	302
	93	吾妻	7.0	1,278	132	27.1	104.9	79.5	124	28.3	103.7	78.6	125
	94	多野藤岡	11.3	539	114	30.4	83.6	73.3	222	31.2	82.8	72.6	221
95	桐生市外	20.6	504	124	35.9	88.1	71.1	251	36.7	87.3	70.4	249	
埼玉	96	秩父	12.3	893	158	31.1	126.9	80.3	105	32.3	125.7	79.6	106
	97	児玉群市	13.7	199	116	32.0	84.0	72.4	230	32.2	83.8	72.2	226
	98	大里	38.6	362	202	43.4	158.6	78.5	143	44.0	158.0	78.2	137
	99	比企	24.4	384	201	37.7	163.3	81.2	92	38.4	162.6	80.9	92
千葉	100	長生	15.8	327	144	33.3	110.7	76.9	172	33.8	110.2	76.5	164
	101	君津	32.9	758	120	41.3	78.7	65.6	297	42.5	77.5	64.6	298
	102	山武	19.9	395	176	35.5	140.5	79.8	114	36.2	139.8	79.5	109
	103	安房	15.2	577	183	32.9	150.1	82.0	86	33.8	149.2	81.5	80
	104	香取	15.7	484	187	33.2	153.8	82.2	79	34.0	153.0	81.8	73
	105	東総	20.9	349	166	36.0	130.0	78.3	146	36.6	129.4	78.0	140
	106	夷隅	8.9	406	112	28.7	83.3	74.4	203	29.3	82.7	73.9	201
	107	印旛	61.3	609	250	50.8	199.2	79.7	118	51.8	198.2	79.3	112
神奈	108	県西(神奈川)	36.6	635	212	42.7	169.3	79.8	113	43.8	168.2	79.3	111
	109	津久井	7.6	238	70	27.6	42.4	60.6	318	27.9	42.1	60.2	316
新潟	110	三条・燕	27.2	828	228	38.9	189.1	82.9	63	40.2	187.8	82.4	62
	111	柏崎	11.3	511	100	30.5	69.5	69.5	263	31.2	68.8	68.8	263
	112	新発田	15.4	836	149	33.0	116.0	77.8	152	34.2	114.8	77.0	154
	113	上越	19.9	862	212	35.5	176.5	83.3	56	36.7	175.3	82.7	53
	114	新井頸南	5.4	556	92	25.6	66.4	72.2	235	26.3	65.7	71.4	234
	115	糸魚川	5.5	746	66	25.7	40.3	61.1	313	26.5	39.5	59.9	318
	116	十日町	8.1	762	110	28.0	82.0	74.5	202	29.0	81.0	73.7	204
	117	六日町	7.6	942	94	27.6	66.4	70.6	254	28.6	65.4	69.5	255
	118	佐渡	7.5	855	172	27.5	144.5	84.0	47	28.5	143.5	83.4	45
	119	長岡	36.7	1,066	244	42.7	201.3	82.5	75	44.3	199.7	81.8	70

	120	小出	4.6	947	108	24.8	83.2	77.1	167	25.7	82.3	76.2	169
	121	新潟	83.5	883	384	56.7	327.3	85.2	25	58.2	325.8	84.9	20
	122	五泉	7.7	1,305	106	27.7	78.3	73.9	212	29.0	77.0	72.7	217
	123	岩船	8.4	1,484	129	28.3	100.7	78.1	150	29.6	99.4	77.0	153
富	124	砺波	10.9	796	140	30.2	109.8	78.5	144	31.2	108.8	77.7	148
	125	新川	13.8	925	96	32.0	64.0	66.6	289	33.3	62.7	65.4	293
	126	高岡	28.1	573	89	39.3	49.7	55.8	328	40.3	48.7	54.7	328
	127	富山	50.2	1,844	206	47.4	158.6	77.0	169	49.6	156.4	75.9	173
	128	射水	9.3	109	85	29.0	56.0	65.9	295	28.8	56.2	66.1	287
石	129	七尾	8.7	407	109	28.5	80.5	73.8	213	29.1	79.9	73.3	209
	130	羽咋	7.0	440	84	27.1	56.9	67.8	279	27.7	56.3	67.0	278
	131	奥能登	9.6	1,130	118	29.2	88.8	75.2	194	30.5	87.5	74.2	194
	132	南加賀	23.5	776	130	37.3	92.7	71.3	249	38.5	91.5	70.4	247
	133	石川中央	69.2	1,432	256	53.0	203.0	79.3	126	55.0	201.0	78.5	126
福	134	福井坂井	41.2	957	242	44.4	197.6	81.7	90	45.9	196.1	81.0	91
	135	丹南	19.1	1,007	184	35.1	148.9	80.9	99	36.4	147.6	80.2	98
	136	嶺南	15.3	1,098	148	33.0	115.0	77.7	154	34.3	113.7	76.8	159
	137	大野・勝山	7.0	1,126	52	27.1	24.9	47.8	332	28.2	23.8	45.7	332
山	138	富士北麓	9.9	483	140	29.4	110.6	79.0	134	30.2	109.8	78.5	127
	139	東部	10.5	846	118	29.9	88.1	74.7	199	31.0	87.0	73.8	202
	140	峡南	7.0	1,060	164	27.1	136.9	83.4	53	28.2	135.8	82.8	51
	141	峡北	9.1	765	164	28.8	135.2	82.4	76	29.8	134.2	81.8	71
	142	東山梨	8.4	568	121	28.3	92.7	76.6	177	29.1	91.9	75.9	172
	143	甲府	29.6	252	126	40.0	86.0	68.3	275	40.3	85.7	68.0	270
	144	峡西	6.8	264	102	26.9	75.1	73.7	215	27.2	74.8	73.3	208
	145	東八代	6.9	222	136	27.0	109.0	80.2	107	27.2	108.8	80.0	103
長	146	佐久	21.7	1,597	284	36.4	247.6	87.2	6	38.1	245.9	86.6	6
	147	飯伊	17.8	1,929	267	34.4	232.6	87.1	7	36.2	230.8	86.4	10
	148	木曾	4.4	1,689	150	24.5	125.5	83.7	50	25.7	124.3	82.9	49
	149	上伊那	19.0	1,348	186	35.0	151.0	81.2	94	36.6	149.4	80.3	97
	150	北信	10.5	1,009	129	29.9	99.1	76.8	173	31.1	97.9	75.9	175
	151	大北	6.7	1,103	106	26.8	79.2	74.7	198	27.9	78.1	73.7	203
	152	松本	41.3	1,750	316	44.4	271.6	85.9	14	46.5	269.5	85.3	16
	153	上小	20.2	880	152	35.6	116.4	76.6	178	36.9	115.1	75.7	177
	154	長野	56.9	1,565	348	49.5	298.5	85.8	16	51.5	296.5	85.2	18
	155	諏訪	21.0	715	130	36.0	94.0	72.3	233	37.2	92.8	71.4	235
岐	156	飛騨	13.0	3,328	193	31.6	161.4	83.6	51	33.6	159.4	82.6	56
	157	可茂	21.5	834	181	36.3	144.7	79.9	111	37.5	143.5	79.3	113
	158	中津川恵那	14.1	1,156	186	32.3	153.7	82.6	71	33.6	152.4	81.9	68
	159	中濃	11.6	589	108	30.7	77.3	71.6	244	31.5	76.5	70.8	245
	160	大垣	32.0	557	210	40.9	169.1	80.5	104	41.9	168.1	80.0	102
	161	郡上	5.1	1,031	94	25.2	68.8	73.1	226	26.2	67.8	72.1	228
	162	東濃西部	22.1	382	93	36.6	56.4	60.7	317	37.2	55.8	60.0	317
	163	岐阜	79.2	994	309	55.6	253.4	82.0	87	57.2	251.8	81.5	82
	164	揖斐	7.4	877	101	27.4	73.6	72.9	228	28.4	72.6	71.9	231
	165	益田(岐阜)	4.1	851	72	24.2	47.8	66.4	292	25.0	47.0	65.3	294
静	166	東遠	21.9	483	138	36.5	101.5	73.6	217	37.3	100.7	73.0	212
	167	島田・榛原	16.6	887	114	33.7	80.3	70.4	256	34.9	79.1	69.4	258
	168	中遠	25.9	406	143	38.4	104.6	73.2	224	39.1	103.9	72.7	216
	169	西遠	78.4	636	200	55.4	144.6	72.3	231	56.5	143.5	71.7	232
	170	駿豆	78.7	1,463	389	55.5	333.5	85.7	17	57.5	331.5	85.2	17
	171	南伊豆	8.6	585	109	28.5	80.5	73.9	211	29.3	79.7	73.1	211
	172	静清庵	75.6	1,442	130	54.7	75.3	57.9	323	56.7	73.3	56.4	324
	173	志太	27.7	264	90	39.2	50.8	56.5	327	39.5	50.5	56.1	326
岡	174	富士	35.9	603	80	42.5	37.5	46.9	333	43.5	36.5	45.6	334
	175	北遠	4.3	944	71	24.4	46.6	65.6	298	25.3	45.7	64.3	300
	176	新城南北設楽	7.2	1,151	125	27.3	97.7	78.2	149	28.5	96.5	77.2	152
	177	宝飯	25.6	216	134	38.2	95.8	71.5	247	38.5	95.5	71.3	237
知	178	西尾幡豆	15.9	160	80	33.3	46.7	58.4	322	33.4	46.6	58.3	322
	179	豊田加茂	42.0	852	140	44.7	95.3	68.1	277	46.1	93.9	67.1	277
	180	岡崎額田	36.5	444	80	42.7	37.3	46.7	334	43.5	36.5	45.7	333
	181	豊橋渥美	41.8	448	104	44.6	59.4	57.1	325	45.4	58.6	56.3	325
三	182	伊賀	18.1	688	104	34.6	69.4	66.8	285	35.6	68.4	65.7	288
	183	松阪	18.3	690	120	34.6	85.4	71.1	250	35.7	84.3	70.2	251
	184	熊野	4.7	542	74	24.8	49.2	66.4	291	25.5	48.5	65.6	290

重	185	伊勢志摩	27.0	915	251	38.9	212.1	84.5	35	40.2	210.8	84.0	36
	186	津	30.4	789	194	40.3	153.7	79.2	131	41.6	152.4	78.6	123
	187	尾鷲	4.8	451	56	24.9	31.1	55.5	329	25.5	30.5	54.5	329
	188	紀勢	2.4	596	64	21.8	42.2	65.9	296	22.3	41.7	65.1	296
	189	鈴鹿龜山	22.6	386	68	36.8	31.2	45.8	335	37.5	30.5	44.9	335
	190	桑名	20.9	392	158	36.0	122.0	77.2	165	36.7	121.3	76.8	160
	191	四日市	35.0	327	108	42.1	65.9	61.0	314	42.6	65.4	60.5	314
滋賀	192	琵琶湖東北	32.4	1,123	318	41.1	276.9	87.1	10	42.7	275.3	86.6	7
	193	中部(滋賀)	21.2	579	160	36.2	123.8	77.4	160	37.1	122.9	76.8	161
	194	湖西	5.4	511	88	25.6	62.4	70.9	252	26.3	61.7	70.2	252
	195	甲賀	14.2	552	120	32.3	87.7	73.1	227	33.2	86.8	72.3	224
	196	大津湖南	55.4	581	162	49.0	113.0	69.7	260	50.0	112.0	69.1	260
京都	197	丹後	12.1	840	191	31.0	160.0	83.8	49	32.1	158.9	83.2	48
	198	中丹	21.7	1,241	128	36.4	91.6	71.6	246	38.0	90.0	70.3	250
	199	京都中部	15.6	1,362	160	33.2	126.8	79.3	128	34.7	125.3	78.3	131
	200	相楽	8.7	263	122	28.5	93.5	76.6	176	28.9	93.1	76.3	165
兵庫	201	北但	13.8	1,308	192	32.1	159.9	83.3	55	33.5	158.5	82.6	59
	202	南但	6.8	826	130	26.9	103.1	79.3	127	27.9	102.1	78.6	124
	203	播磨内陸	21.1	719	170	36.1	133.9	78.8	140	37.2	132.8	78.1	139
	204	淡路	16.3	595	176	33.5	142.5	80.9	98	34.5	141.5	80.4	95
	205	西播	13.0	675	119	31.5	87.5	73.5	220	32.5	86.5	72.7	219
	206	多紀	4.5	378	58	24.6	33.4	57.6	324	25.0	33.0	56.8	323
	207	宍粟	5.3	719	74	25.5	48.5	65.5	299	26.3	47.7	64.4	299
	208	播磨中央	68.6	1,038	258	52.8	205.2	79.5	121	54.5	203.5	78.9	121
	209	氷上	7.4	493	104	27.4	76.6	73.6	216	28.1	75.9	73.0	213
	210	東播臨海	42.3	217	108	44.8	63.2	58.5	321	44.9	63.1	58.4	321
奈良	211	桜井宇陀	11.1	474	99	30.3	68.7	69.4	265	31.0	68.0	68.7	265
	212	王寺	15.0	73	108	32.8	75.2	69.6	261	32.3	75.7	70.0	254
	213	葛城	23.1	151	106	37.0	69.0	65.0	301	37.0	69.0	65.1	297
	214	南和	10.1	2,346	171	29.6	141.4	82.7	68	31.3	139.7	81.7	76
	215	山辺	14.0	249	105	32.2	72.8	69.4	266	32.5	72.5	69.0	262
	216	橿原・高市	13.8	89	52	32.0	20.0	38.4	337	31.7	20.3	39.0	337
和歌山	217	御坊	7.4	579	122	27.5	94.5	77.5	159	28.2	93.8	76.9	158
	218	田辺	14.2	1,376	155	32.3	122.7	79.2	132	33.8	121.2	78.2	135
	219	新宮	9.1	1,127	139	28.9	110.1	79.2	129	30.1	108.9	78.4	129
	220	橋本	10.4	463	95	29.8	65.2	68.6	272	30.5	64.5	67.9	272
	221	有田	8.9	475	101	28.7	72.3	71.6	243	29.4	71.6	70.9	243
	222	和歌山	58.0	704	204	49.8	154.2	75.6	187	51.0	153.0	75.0	186
鳥取	223	鳥取県中部	12.0	776	174	30.9	143.1	82.2	78	31.9	142.1	81.6	79
	224	鳥取県東部	24.9	1,519	258	37.9	220.1	85.3	24	39.7	218.3	84.6	21
	225	鳥取県西部	24.6	1,208	237	37.8	199.2	84.1	45	39.3	197.7	83.4	46
島根	226	出雲	19.5	1,152	198	35.3	162.7	82.2	82	36.7	161.3	81.5	84
	227	益田(島根)	7.7	1,376	114	27.7	86.3	75.7	186	28.9	85.1	74.6	191
	228	松江	30.4	1,551	308	40.3	267.7	86.9	11	42.1	265.9	86.3	11
	229	浜田	9.5	847	102	29.1	72.9	71.4	248	30.2	71.8	70.4	248
	230	隠岐	2.6	346	90	22.2	67.8	75.3	191	22.5	67.5	75.0	185
	231	大田	7.6	1,355	145	27.6	117.4	81.0	96	28.8	116.2	80.1	101
岡山	232	津山	17.3	1,360	228	34.1	193.9	85.0	27	35.6	192.4	84.4	25
	233	阿新	4.0	793	68	24.0	44.0	64.7	302	24.8	43.2	63.5	304
	234	真庭	5.8	896	128	25.9	102.1	79.7	116	26.9	101.1	79.0	119
	235	高梁	5.2	675	90	25.4	64.6	71.8	240	26.2	63.8	70.9	242
	236	英田	3.8	487	92	23.8	68.2	74.1	209	24.3	67.7	73.5	206
	237	井笠	16.2	528	132	33.5	98.5	74.6	201	34.3	97.7	74.0	199
	238	岡山県南	135.3	1,832	397	68.1	328.9	82.8	67	70.5	326.5	82.2	63
239	東備	7.6	533	112	27.6	84.4	75.4	190	28.3	83.7	74.7	189	
広島	240	備北	11.1	2,025	202	30.3	171.7	85.0	28	32.0	170.0	84.2	29
	241	芸北	11.1	2,025	202	30.3	171.7	85.0	28	32.0	170.0	84.2	29
	242	竹原	5.7	226	76	25.9	50.1	65.9	294	26.1	49.9	65.6	289
	243	福山・府中	52.6	1,179	216	48.2	167.8	77.7	155	49.9	166.1	76.9	157
	244	三原	12.2	628	102	31.0	71.0	69.6	262	31.9	70.1	68.7	264
	245	加茂	16.0	692	100	33.4	66.6	66.6	288	34.4	65.6	65.6	291
	246	尾道	15.2	202	89	32.9	56.1	63.0	308	33.1	55.9	62.8	307
	247	広島	138.5	1,480	259	68.7	190.3	73.5	221	70.8	188.2	72.7	220
	248	呉	27.0	353	154	38.9	115.1	74.8	197	39.5	114.5	74.4	193
	249	江能	3.5	101	60	23.4	36.6	61.0	315	23.2	36.8	61.4	313

山口	250	宇部小野田	27.9	674	140	39.2	100.8	72.0	238	40.3	99.7	71.2	238
	251	萩	7.0	815	118	27.1	90.9	77.0	168	28.1	89.9	76.2	167
	252	柳井	8.3	347	128	28.2	99.8	78.0	151	28.7	99.3	77.6	149
	253	山口防府	31.7	1,431	172	40.8	131.2	76.3	181	42.6	129.4	75.2	184
	254	下関	31.1	716	113	40.6	72.4	64.1	305	41.7	71.3	63.1	306
	255	岩国	16.3	882	144	33.6	110.4	76.7	174	34.8	109.2	75.8	176
	256	周南	28.7	888	176	39.6	136.4	77.5	158	40.9	135.1	76.8	163
	257	長門	4.6	358	69	24.7	44.3	64.2	304	25.1	43.9	63.6	303
徳島	258	三好	5.6	844	116	25.8	90.2	77.8	153	26.7	89.3	77.0	155
	259	中央(徳島)	9.1	335	136	28.8	107.2	78.8	139	29.3	106.7	78.4	128
	260	美馬	5.3	562	106	25.5	80.5	76.0	183	26.1	79.9	75.3	180
	261	東部(徳島)	51.2	904	268	47.7	220.3	82.2	81	49.2	218.8	81.6	78
262	南部(徳島)	12.1	1,499	198	31.0	167.0	84.4	38	32.4	165.6	83.6	41	
香川	263	三豊	14.3	340	158	32.4	125.6	79.5	122	32.9	125.1	79.1	116
	264	大川	14.3	340	158	32.4	125.6	79.5	122	32.9	125.1	79.1	116
	265	小豆	3.9	170	48	23.9	24.1	50.2	331	23.9	24.1	50.2	331
	266	中讃	20.1	378	157	35.6	121.4	77.3	162	36.2	120.8	76.9	156
	267	高松	47.0	575	204	46.4	157.6	77.3	164	47.4	156.6	76.8	162
	268	坂出	7.6	101	38	27.6	10.4	27.3	341	27.4	10.6	27.8	341
愛媛	269	宇和島	15.1	1,049	210	32.8	177.2	84.4	39	34.2	175.8	83.7	39
	270	八幡浜・大洲	18.3	1,334	268	34.6	233.4	87.1	9	36.2	231.8	86.5	9
	271	今治	19.5	449	250	35.3	214.7	85.9	15	36.0	214.0	85.6	13
	272	松山	64.0	1,680	290	51.6	238.4	82.2	80	53.7	236.3	81.5	81
	273	新居浜・西条	24.3	670	118	37.6	80.4	68.1	276	38.7	79.3	67.2	276
	274	宇摩	9.6	492	90	29.2	60.8	67.5	280	29.9	60.1	66.7	280
高知	275	幡多	10.9	1,562	143	30.2	112.8	78.9	136	31.6	111.4	77.9	142
	276	安芸	6.7	1,129	134	26.8	107.2	80.0	110	27.9	106.1	79.2	115
	277	高幡	7.4	1,405	138	27.4	110.6	80.1	109	28.7	109.3	79.2	114
	278	高知中央	43.6	1,054	214	45.2	168.8	78.9	138	46.8	167.2	78.1	138
	279	仁淀川	8.1	443	94	28.0	66.0	70.2	259	28.7	65.3	69.5	256
	280	嶺川	1.9	965	74	21.0	53.0	71.6	245	21.7	52.3	70.7	246
	281	高吾北	3.2	546	70	23.0	47.0	67.1	282	23.6	46.4	66.3	283
福岡	282	八女・筑後	14.4	562	128	32.5	95.5	74.6	200	33.3	94.7	74.0	200
	283	京築	19.6	566	183	35.3	147.7	80.7	102	36.3	146.7	80.2	100
	284	久留米	46.0	468	211	46.0	165.0	78.2	148	46.9	164.1	77.8	146
	285	有明	27.3	264	139	39.0	100.0	72.0	239	39.3	99.7	71.7	233
	286	甘木・朝倉	9.3	366	94	29.0	65.0	69.2	267	29.5	64.5	68.6	266
	287	飯塚	20.6	369	195	35.8	159.2	81.6	91	36.5	158.5	81.3	87
	288	直方・鞍手	12.5	252	99	31.2	67.8	68.5	274	31.6	67.4	68.1	269
	289	田川	15.3	364	184	33.0	151.0	82.1	84	33.6	150.4	81.7	75
佐賀	290	唐津・東松浦	14.5	523	165	32.5	132.5	80.3	106	33.3	131.7	79.8	104
	291	佐賀	34.8	749	270	42.0	228.0	84.4	37	43.3	226.7	84.0	35
	292	杵藤	18.0	644	216	34.5	181.5	84.0	46	35.5	180.5	83.6	43
	293	鳥栖	12.8	202	130	31.5	98.5	75.8	185	31.7	98.3	75.6	179
294	伊万里・北松	17.0	748	216	34.0	182.0	84.3	40	35.1	180.9	83.8	38	
長崎	295	島原	13.0	317	184	31.6	152.4	82.9	65	32.0	152.0	82.6	57
	296	県央(長崎)	25.8	580	221	38.3	182.7	82.7	70	39.3	181.7	82.2	64
	297	下五島	5.1	420	98	25.3	72.7	74.2	207	25.8	72.2	73.7	205
	298	佐世保	35.3	752	251	42.2	208.8	83.2	59	43.5	207.5	82.7	52
	299	上五島	3.0	213	82	22.7	59.3	72.3	232	22.8	59.2	72.1	227
	300	壱岐	3.5	138	62	23.4	38.6	62.2	312	23.4	38.6	62.3	309
	301	長崎	55.8	534	220	49.1	170.9	77.7	157	50.1	169.9	77.2	151
	302	対馬	4.4	708	102	24.4	77.6	76.0	182	25.2	76.8	75.3	181
熊本	303	人吉・球磨	10.8	1,538	197	30.1	166.9	84.7	31	31.6	165.4	84.0	34
	304	有明	17.9	421	181	34.4	146.6	81.0	97	35.2	145.8	80.6	94
	305	阿蘇	7.8	1,198	176	27.8	148.2	84.2	41	29.0	147.0	83.5	44
	306	天草	15.4	875	246	33.0	213.0	86.6	12	34.2	211.8	86.1	12
	307	山鹿・鹿本	9.2	365	102	28.9	73.1	71.7	242	29.4	72.6	71.1	239
	308	八代	15.8	713	124	33.3	90.7	73.2	225	34.3	89.7	72.3	225
	309	熊本中央	97.6	1,584	397	60.1	336.9	84.9	30	62.2	334.8	84.3	27
	310	菊池	5.3	277	62	25.4	36.6	59.0	320	25.7	36.3	58.5	320
	311	水俣・芦北	6.2	430	72	26.4	45.6	63.3	307	27.0	45.0	62.5	308
大	312	日田・玖珠	11.1	1,224	122	30.3	91.7	75.1	195	31.7	90.3	74.1	196
	313	佐伯	8.8	903	134	28.6	105.4	78.6	141	29.7	104.3	77.9	145
	314	宇佐・高田	9.3	692	112	29.0	83.0	74.1	210	29.9	82.1	73.3	210

分	315	中津・下毛	8.7	491	80	28.5	51.5	64.4	303	29.2	50.8	63.5	305
	316	東国東	3.9	324	72	23.9	48.1	66.7	286	24.3	47.7	66.3	284
	317	大分	48.1	820	126	46.7	79.3	62.9	309	48.1	77.9	61.8	311
	318	別杵速見	18.4	432	93	34.7	58.3	62.7	310	35.4	57.6	61.9	310
	319	臼津	6.1	231	42	26.3	15.7	37.3	339	26.5	15.5	36.8	338
	320	竹田・直入	3.0	478	57	22.8	34.2	60.0	319	23.3	33.7	59.1	319
	321	大野	5.5	743	120	25.7	94.3	78.6	142	26.6	93.4	77.9	143
宮崎	322	都城北諸方	19.7	763	116	35.4	80.6	69.5	264	36.5	79.5	68.5	267
	323	西諸	9.0	931	93	28.8	64.2	69.1	268	29.9	63.1	67.9	271
	324	宮崎県北部	26.8	3,184	240	38.8	201.2	83.8	48	41.1	198.9	82.9	50
	325	宮崎東諸県	41.4	870	150	44.5	105.5	70.4	258	45.9	104.1	69.4	257
	326	日南串間	9.1	831	83	28.8	54.2	65.3	300	29.9	53.1	64.0	301
	327	宮崎県西都児湯	11.5	1,154	129	30.6	98.4	76.3	179	31.9	97.1	75.3	182
鹿児島	328	北薩	9.9	581	120	29.5	90.5	75.4	189	30.3	89.7	74.8	188
	329	川薩	13.5	987	186	31.9	154.1	82.9	64	33.1	152.9	82.2	65
	330	南薩	10.4	606	150	29.8	120.2	80.1	108	30.6	119.4	79.6	108
	331	指宿	6.6	259	80	26.7	53.3	66.6	290	27.1	52.9	66.2	286
	332	大隅	27.7	2,103	358	39.1	318.9	89.1	1	41.2	316.8	88.5	1
	333	姶良・伊佐	16.3	1,077	192	33.5	158.5	82.5	72	34.9	157.1	81.8	72
	334	鹿児島島	76.4	1,339	356	54.9	301.1	84.6	33	56.8	299.2	84.0	31
	335	奄美群島	13.6	1,240	260	31.9	228.1	87.7	4	33.3	226.7	87.2	4
336	熊毛	5.1	995	96	25.3	70.7	73.7	214	26.2	69.8	72.7	215	
沖縄	337	宮古	5.6	226	100	25.8	74.2	74.2	206	26.0	74.0	74.0	197
	338	北部(沖繩)	12.1	823	200	31.0	169.0	84.5	36	32.1	167.9	84.0	37
	339	八重山	4.7	592	52	24.8	27.2	52.2	330	25.5	26.5	50.9	330
	340	中部(沖繩)	43.1	258	284	45.1	238.9	84.1	42	45.3	238.7	84.0	32
	341	南部(沖繩)	61.8	367	353	50.9	302.1	85.6	20	51.5	301.5	85.4	15
広域市町村圏計			7,124.2	353,995	53,133	11,664.0	41,469.0	78.0		12,039.7	41,093.3	77.3	

付表2 減少条例による(現行)議員定数, 標準議員定数, 広域行政合併による議員定数の減少数及び減少率(平成7年)

- 注1) 合併前は現行を示す。合併後は, 大都市周辺地域広域行政圏内の市町村が合併して1市を形成する場合を示す  
 2) 人口, 面積, (現行)議員定数は, 大都市周辺地域広域行政圏内の市町村の合計  
 3) 標準議員定数は, 人口, または人口及び面積にもとづいて, 回帰式より求めた。詳しくは本文参照  
 4) 降順は, 全国24大都市周辺地域広域行政圏の中での大きい順

都道府県	大都市周辺地域 広域行政圏	a		b		c		d				e=c-d				f=e/c		g		h=c-g		i=h/c		
		合併前		合併後		合併前		人口ベース				人口・面積ベース				標準		現行からの		標準		現行からの		
		平成7年	平成7年	平成7年	平成7年	H7.4.1	標準	現行からの	現行に対する	標準	現行からの	現行に対する	標準	現行からの	現行に対する	標準	現行からの	現行に対する	標準	現行からの	現行に対する	標準	現行からの	
		人口	面積	人口	面積	議員定数	議員定数	減少数	減少率	議員定数	減少数	減少率	議員定数	減少数	減少率	議員定数	減少数	減少率	議員定数	減少数	減少率	議員定数	減少数	減少率
		万人	km <sup>2</sup>	人	人	人	%	降順	人	人	%	降順	人	人	%	降順	人	人	%	降順	人	人	%	降順
埼玉	1	*仙台大都市周辺	138.2	1,648	354.0	68.7	285.3	80.6	4	70.9	283.1	80.0	6											
	2	*埼玉中央	213.9	427	414.0	82.0	332.0	80.2	6	81.9	332.1	80.2	4											
	3	*埼玉県北根	66.0	474	374	52.1	321.9	86.1	1	52.9	321.1	85.9	1											
	4	*埼玉東部	115.4	299	260	64.0	196.0	75.4	9	64.0	196.0	75.4	10											
	5	*埼玉西部第一	156.2	386	340	72.1	267.9	78.8	7	72.2	267.8	78.8	7											
	6	*埼玉西部第二	35.6	374	159	42.3	116.7	73.4	11	43.0	116.0	73.0	12											
東京	7	*西多摩	39.0	573	156	43.6	112.4	72.0	16	44.6	111.4	71.4	16											
	8	*多摩北部	66.2	77	159	52.2	106.8	67.2	19	51.1	107.9	67.9	19											
愛知	9	*尾張西部	48.9	193	154	47.0	107.0	69.5	18	47.0	107.0	69.5	18											
	10	*知多	56.4	383	252	49.3	202.7	80.4	5	49.9	202.1	80.2	5											
	11	*尾張北部	67.7	296	194	52.6	141.4	72.9	13	52.9	141.1	72.7	13											
	12	*尾張東部	39.5	230	152	43.8	108.2	71.2	17	44.0	108.0	71.1	17											
	13	*海部津島	31.4	206	235	40.7	194.3	82.7	2	40.8	194.2	82.6	2											
	14	*尾張中部	15.0	42	132	32.8	99.2	75.1	10	32.0	100.0	75.8	9											
京	15	*衣浦東部	43.6	201	137	45.2	91.8	67.0	20	45.3	91.7	66.9	20											
	16	*京都南部	58.4	291	232	49.9	182.1	78.5	8	50.2	181.8	78.3	8											
	大阪	17	*中河内	87.4	129	106	57.7	48.3	45.6	24	56.9	49.1	46.3	24										
		18	*泉北	111.1	249	143	63.1	79.9	55.9	23	62.9	80.1	56.0	23										
		19	*南河内	68.9	303	194	52.9	141.1	72.7	14	53.2	140.8	72.6	14										
		20	*泉南	55.7	323	184	49.1	134.9	73.3	12	49.6	134.4	73.1	11										
21		*北河内	121.1	177	190	65.2	124.8	65.7	21	64.5	125.5	66.0	21											
兵	22	*阪神	161.3	647	264	73.1	190.9	72.3	15	73.9	190.1	72.0	15											
福岡	23	*福岡	211.9	1,165	450	81.7	368.3	81.8	3	83.3	366.7	81.5	3											
	24	*北九州	116.5	592	162	64.3	97.7	60.3	22	65.1	96.9	59.8	22											
広域行政圏計		2,125.2	9,685	5,397	1,345.5	4,051.5	75.1		1,352.2	4,044.8	74.9													
広域市町村圏+広域行政圏		9,249.4	363,681	58,530	13,009.5	45,520.5	77.8		13,391.9	45,138.1	77.1													